

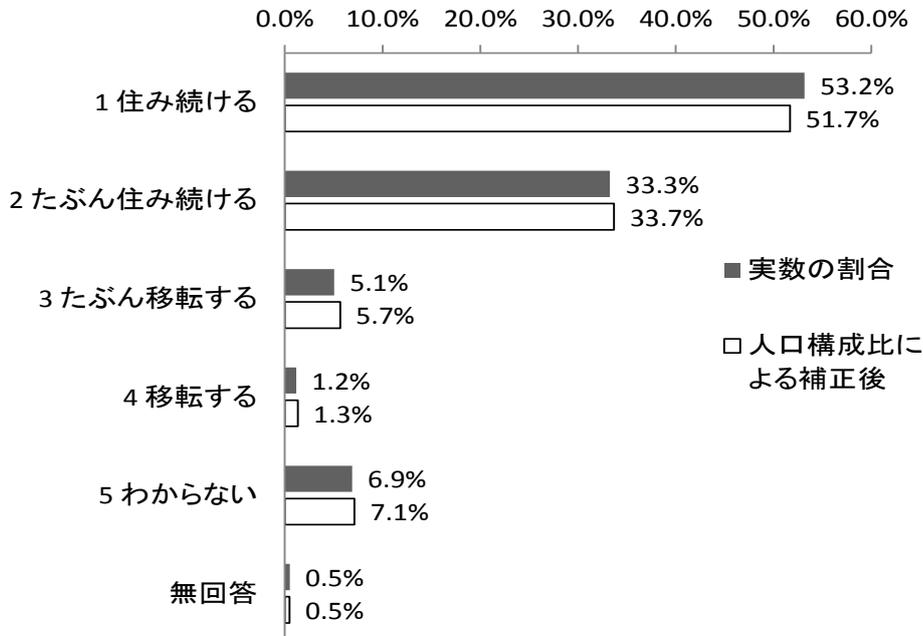
## 第2章 結果の概要

## 【1】あなたの今後における平塚市への居留意向などについて

(問1) あなたは、今後も平塚市に住み続けようと思いますか。(〇は1つ)

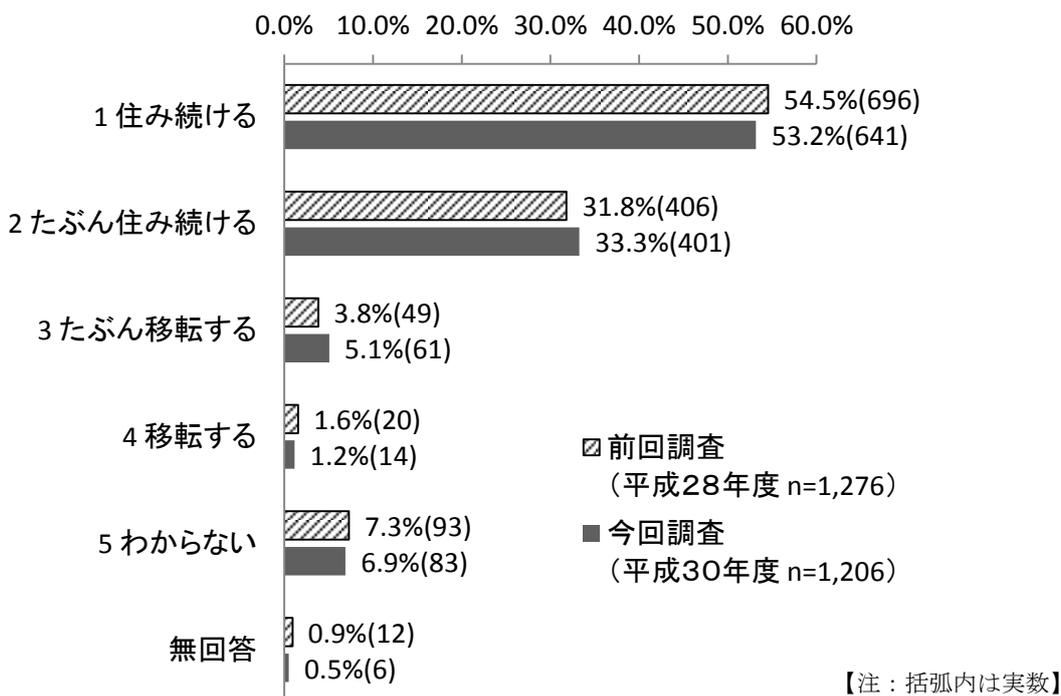
### 【全体の傾向】

平塚市への居留意向については、「1 住み続ける」が53.2%と最も多く、「2 たぶん住み続ける」の33.3%を合わせると86.5%となり、大半を占めている。また、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた市外への『移転意向』は6.3%となっている。



### 【前回調査との比較】

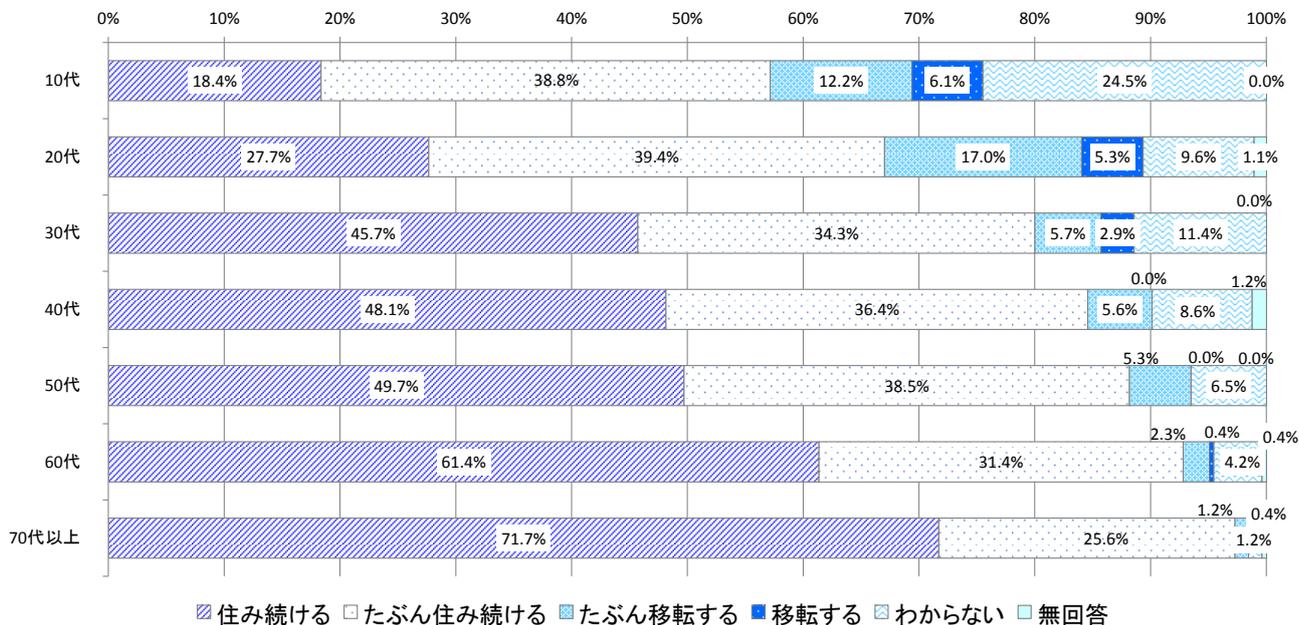
「1 住み続ける」が1.3ポイント減少したが、「2 たぶん住み続ける」が1.5ポイント増加した。前回調査と比較して全体的な傾向に変化は見られない。



### 【年代別の傾向】

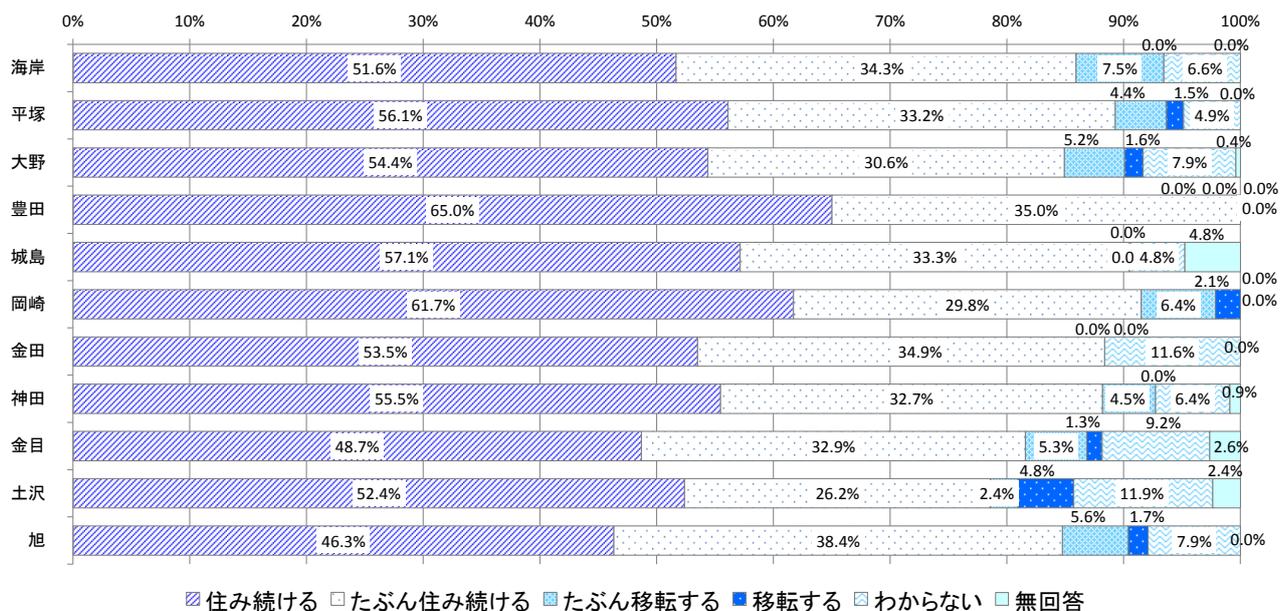
「1 住み続ける」と「2 たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』は、10代では57.2%、20代では67.1%となっているが、年代が上がるにしたがって増加する傾向にある。

一方、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた『移転意向』は20代が最も高く22.3%となっている。次いで、10代が18.3%と続いている。



### 【地区別の傾向】

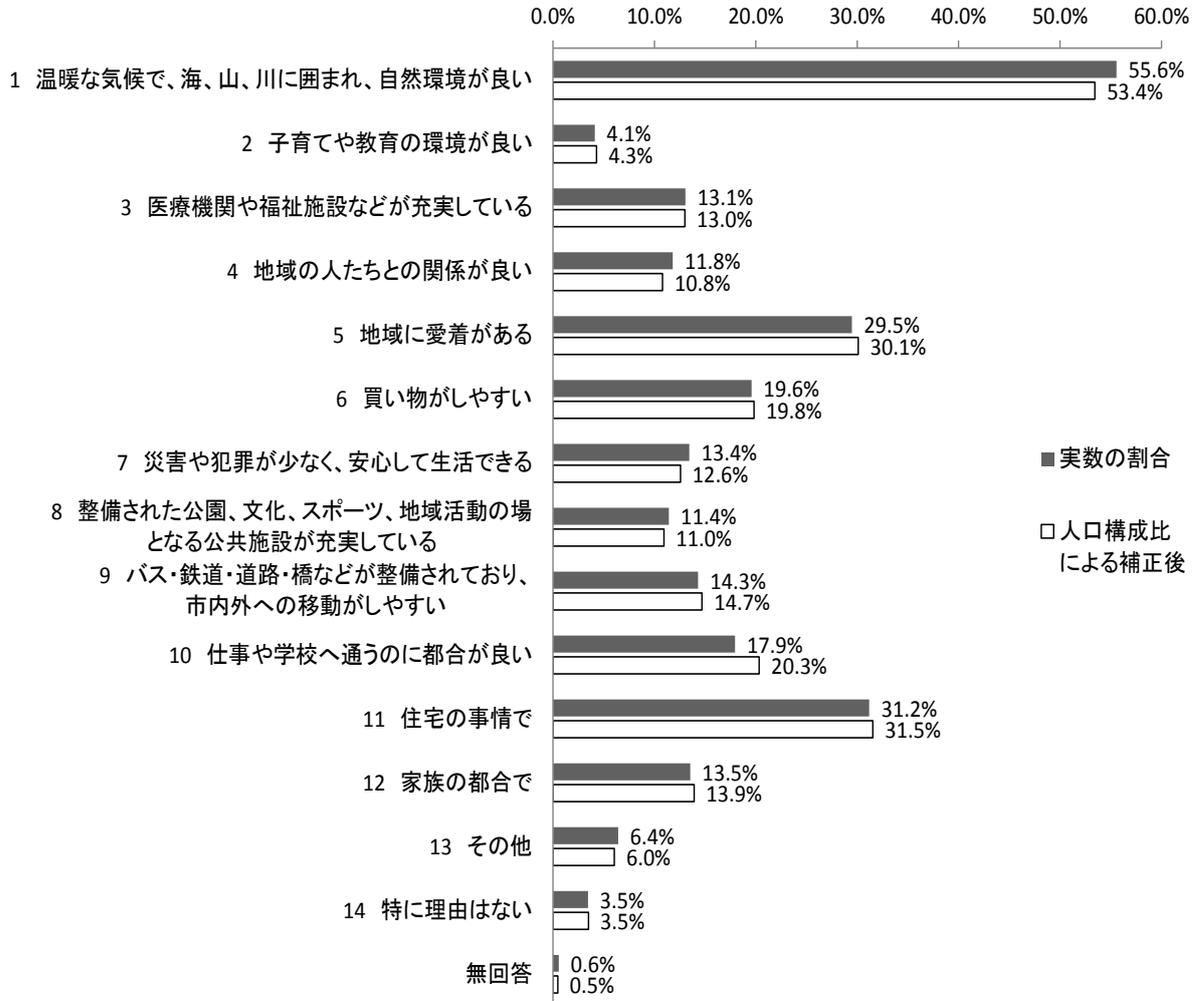
「1 住み続ける」と「2 たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』が最も高いのは豊田地区で、100%となっている。一方、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた『移転意向』は岡崎地区が8.5%で、最も高くなっている。



(問2) (問1) で「1」または「2」と答えた方。平塚市に住み続けようと思う主な理由はどのようなことですか。 (〇は3つまで)

【全体の傾向】

平塚市に住み続けようと思う主な理由は「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が55.6%で、最も高くなっている。次いで、「11 住宅の事情で」が31.2%、「5 地域に愛着がある」が29.5%と続いている。

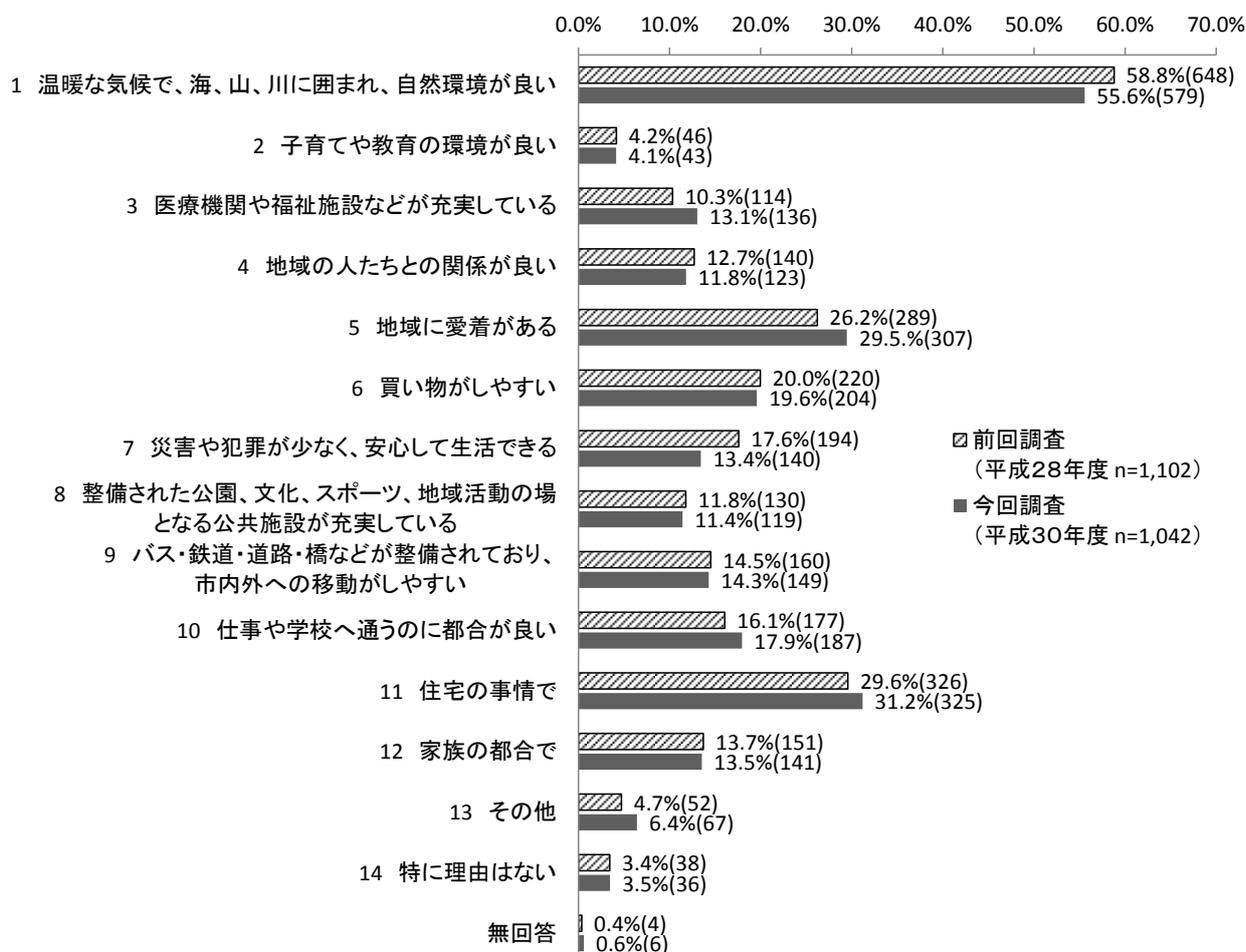


【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と同様、「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高くなったが、比較すると3.2ポイント減少している。

前回調査から最も変化があったのは、4.2ポイント減となった「7 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる」であった。また、「5 地域に愛着がある」が3.3ポイント、「3 医療機関や福祉施設などが充実している」が2.8ポイント増加となった。全体的な傾向に変化は見られない。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

30代と50代以上では「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高く、特に50代以上では、5割を超えている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	地域に愛着がある 39.3%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 35.7%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い/バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい		家族の都合で 21.4%
20代	仕事や学校へ通うのに都合が良い 55.6%	地域に愛着がある 49.2%	買い物がしやすい 30.2%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 28.6%	家族の都合で 23.8%
30代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 37.1%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 31.4%	住宅の事情で 30.7%	地域に愛着がある 30.0%	家族の都合で 22.9%
40代	住宅の事情で 42.3%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 40.9%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 32.8%	地域に愛着がある 32.1%	家族の都合で 18.2%
50代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 57.0%	住宅の事情で 40.9%	地域に愛着がある 28.2%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 19.5%	買い物がしやすい/バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 18.8%
60代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 70.2%	住宅の事情で 31.8%	地域に愛着がある 26.5%	買い物がしやすい 18.4%	地域の人たちとの関係が良い 17.1%
70代以上	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 68.5%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 28.3%	医療機関や福祉施設などが充実している 26.7%	住宅の事情で 26.3%	地域に愛着がある 24.3%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

10地区で「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高くなり、8つの地区で5割を超えている。また、6つの地区で「11 住宅の事情で」が2位になっており、金田地区では5割を超え、1位となっている。

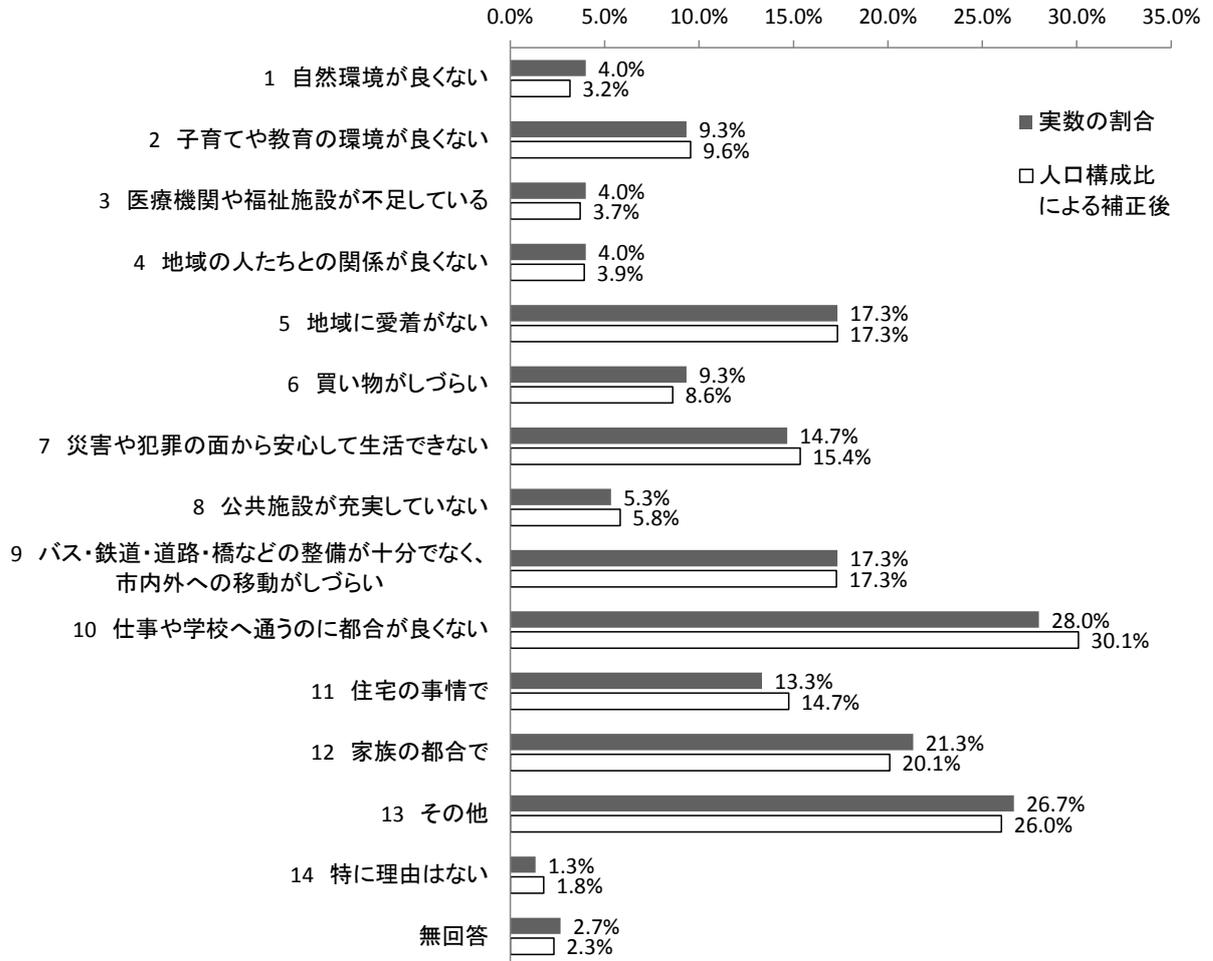
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 66.7%	地域に愛着がある 29.5%	住宅の事情で 21.3%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 20.2%	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 19.7%
平塚	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 54.6%	地域に愛着がある 29.5%	住宅の事情で 28.4%	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい/仕事や学校へ通うのに都合が良い	22.4%
大野	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 51.4%	住宅の事情で 34.6%	地域に愛着がある 30.8%	買い物がしやすい 24.3%	整備された公園、文化、スポーツ、地域活動の場となる公共施設が充実している 19.6%
豊田	地域に愛着がある 60.0%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 55.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる/仕事や学校へ通うのに都合が良い/住宅の事情で/家族の都合で		20.0%
城島	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 63.2%	地域に愛着がある 47.4%	医療機関や福祉施設などが充実している 36.8%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 31.6%	地域の人たちとの関係が良い 15.8%
岡崎	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 51.2%	住宅の事情で 27.9%	地域に愛着がある 25.6%	地域の人たちとの関係が良い/家族の都合で	23.3%
金田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い/住宅の事情で 52.6%		地域に愛着がある 34.2%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 21.1%	家族の都合で 18.4%
神田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 43.3%	住宅の事情で 38.1%	地域に愛着がある 29.9%	買い物がしやすい 27.8%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 20.6%
金目	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 48.4%	住宅の事情で 35.5%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 21.0%	地域の人たちとの関係が良い/地域に愛着がある	14.5%
土沢	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 63.6%	住宅の事情で 33.3%	地域に愛着がある 27.3%	地域の人たちとの関係が良い 18.2%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 15.2%
旭	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 59.3%	住宅の事情で 34.0%	地域に愛着がある/買い物がしやすい		仕事や学校へ通うのに都合が良い 20.7%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

**（問3）（問1）で「3」または「4」と答えた方。市外に移転しようと思う主な理由はどのようなことですか。（〇は3つまで）**

**【全体の傾向】**

問1で市外への移転意向を持つと答えた6.3%の方に聞いたところ、その理由としては「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が28.0%と最も高くなった。次いで、「13 その他」が26.7%、「12 家族の都合で」が21.3%と続いている。

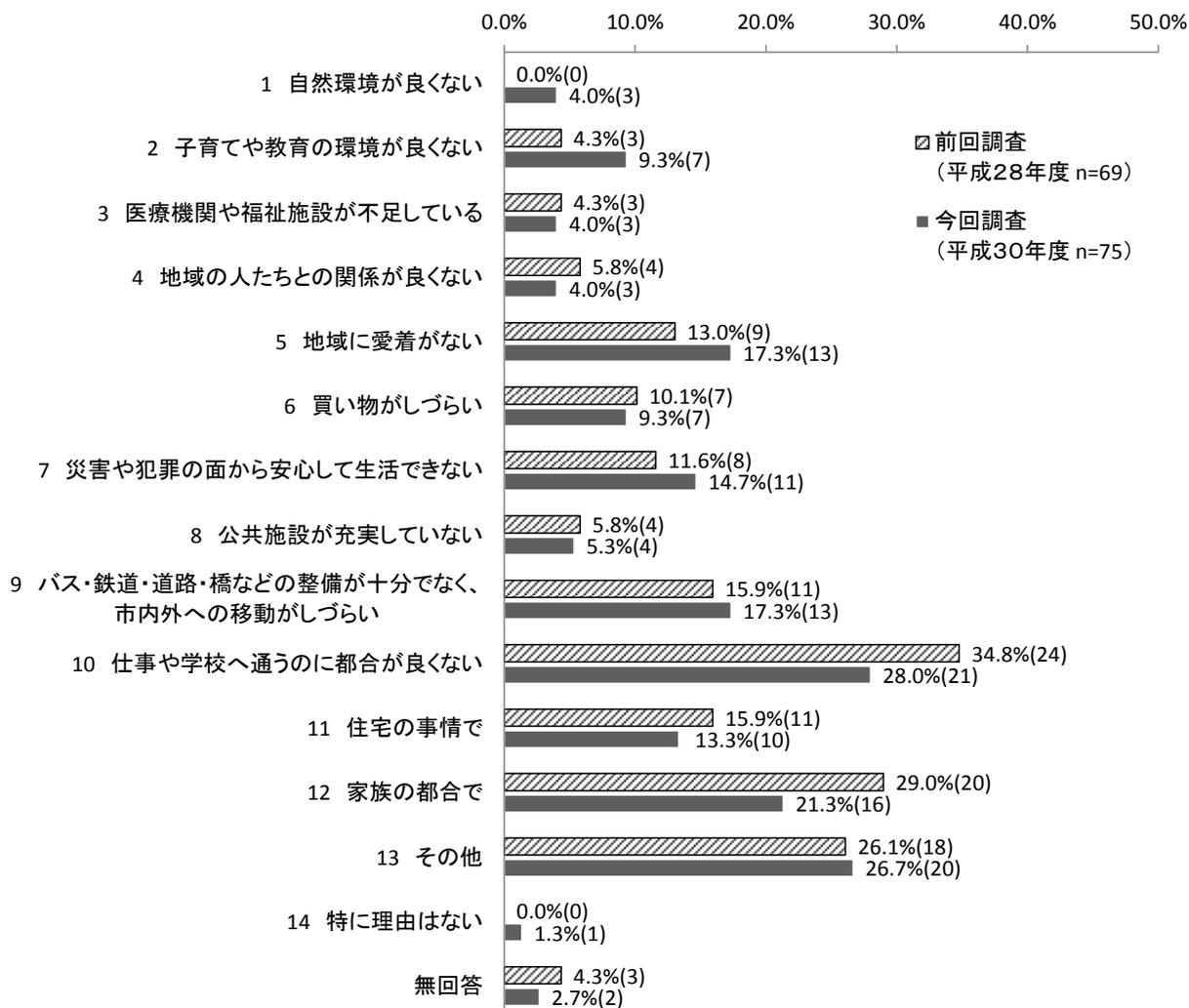


【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と比較して大きく変化が見られた項目として、「12 家族の都合で」が7.7ポイント、「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が6.8ポイント減少している。

一方、「2 子育てや教育の環境が良くない」が5.0ポイント、「5 地域に愛着がない」が4.3ポイント、「7 災害や犯罪の面から安心して生活できない」が3.1ポイント増加している。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

10代、20代及び30代では「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が最も高かった。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 55.6%	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 33.3%	その他 22.2%	地域の人たちとの関係が良くない/住宅の事情で 11.1%	
20代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 47.6%	地域に愛着がない 23.8%	住宅の事情で 19.0%	子育てや教育の環境が良くない/災害や犯罪が少なく、安心して生活できる/家族の都合で/その他 14.3%	
30代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない/家族の都合で/その他 26.7%			地域に愛着がない/災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 20.0%	
40代	家族の都合で/その他 44.4%		災害や犯罪の面から安心して生活できない 33.3%	子育てや教育の環境が良くない/地域に愛着がない 22.2%	
50代	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 55.6%	住宅の事情で 33.3%	医療機関や福祉施設が不足している/家族の都合で 22.2%		自然環境が良くない/地域に愛着がない/買い物しづらい/災害や犯罪が少なく、安心して生活できる/公共施設が充実していない/その他/無回答・無効票 11.1%
60代	その他 42.9%	買い物しづらい/家族の都合で 28.6%		自然環境が良くない/地域の人たちとの関係が良くない/地域に愛着がない/災害や犯罪が少なく、安心して生活できる/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 14.3%	
70代以上	その他 100.0%	医療機関や福祉施設が不足している/買い物しづらい/公共施設が充実していない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 33.3%			

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」と「13 その他」が、11地区中4つの地区で最も高くなっている。

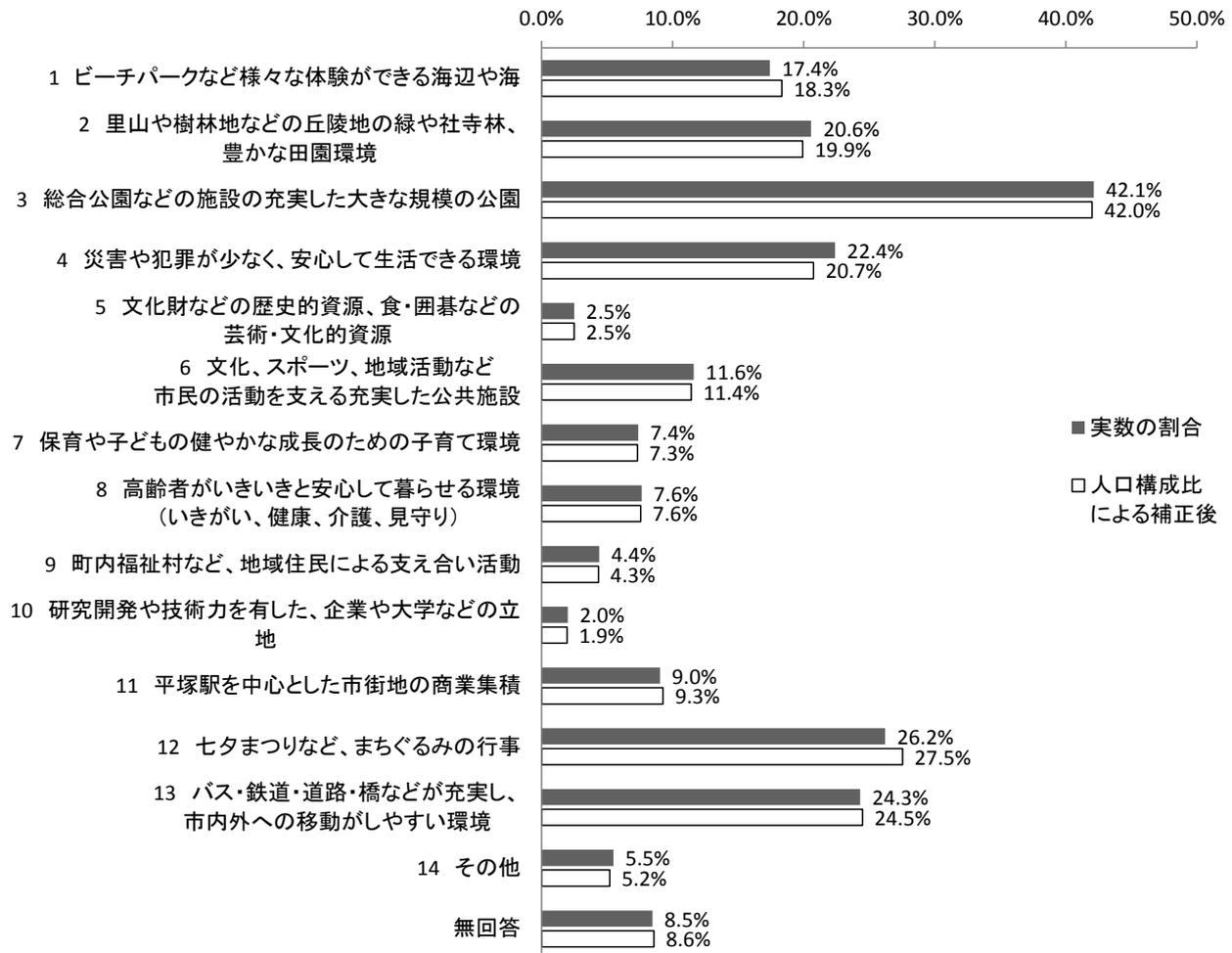
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 37.5%	その他 25.0%	地域に愛着がない/住宅の事情で 18.8%		子育てや教育の環境が良くない/家族の都合で 12.5%
平塚	災害や犯罪の面から安心して生活できない 41.7%	仕事や学校へ通うのに都合が良くない/家族の都合で 33.3%		子育てや教育の環境が良くない 25.0%	地域に愛着がない/買い物しづらい/住宅の事情で/その他 8.3%
大野	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/仕事や学校へ通うのに都合が良くない 35.3%		その他 29.4%	災害や犯罪の面から安心して生活できない 23.5%	地域に愛着がない/住宅の事情で/家族の都合で 11.8%
豊田					
城島					
岡崎	買い物しづらい 50.0%	自然環境が良くない/医療機関や福祉施設が不足している/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/仕事や学校へ通うのに都合が良くない/家族の都合で/その他/無回答・無効票 25.0%			
金田					
神田	住宅の事情で 60.0%	医療機関や福祉施設が不足している/地域の人たちとの関係が良くない/買い物しづらい/災害や犯罪の面から安心して生活できない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/家族の都合で/その他 20.0%			
金目	地域に愛着がない 60.0%	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい/仕事や学校へ通うのに都合が良くない/住宅の事情で/その他 20.0%			
土沢	その他 66.7%	地域に愛着がない/仕事や学校へ通うのに都合が良くない/家族の都合で 33.3%			
旭	家族の都合で/その他 38.5%		地域に愛着がない/バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 23.1%	公共施設が充実していない/仕事や学校へ通うのに都合が良くない 15.4%	

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

(問4) あなたが平塚市に魅力や誇りを感じるのは、どのようなことですか。(〇は3つまで)

【全体の傾向】

「3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」が42.1%と最も高くなっている。次いで、「12 七夕まつりなど、まちぐるみの行事」が26.2%、「13 バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境」が24.3%と続いている。

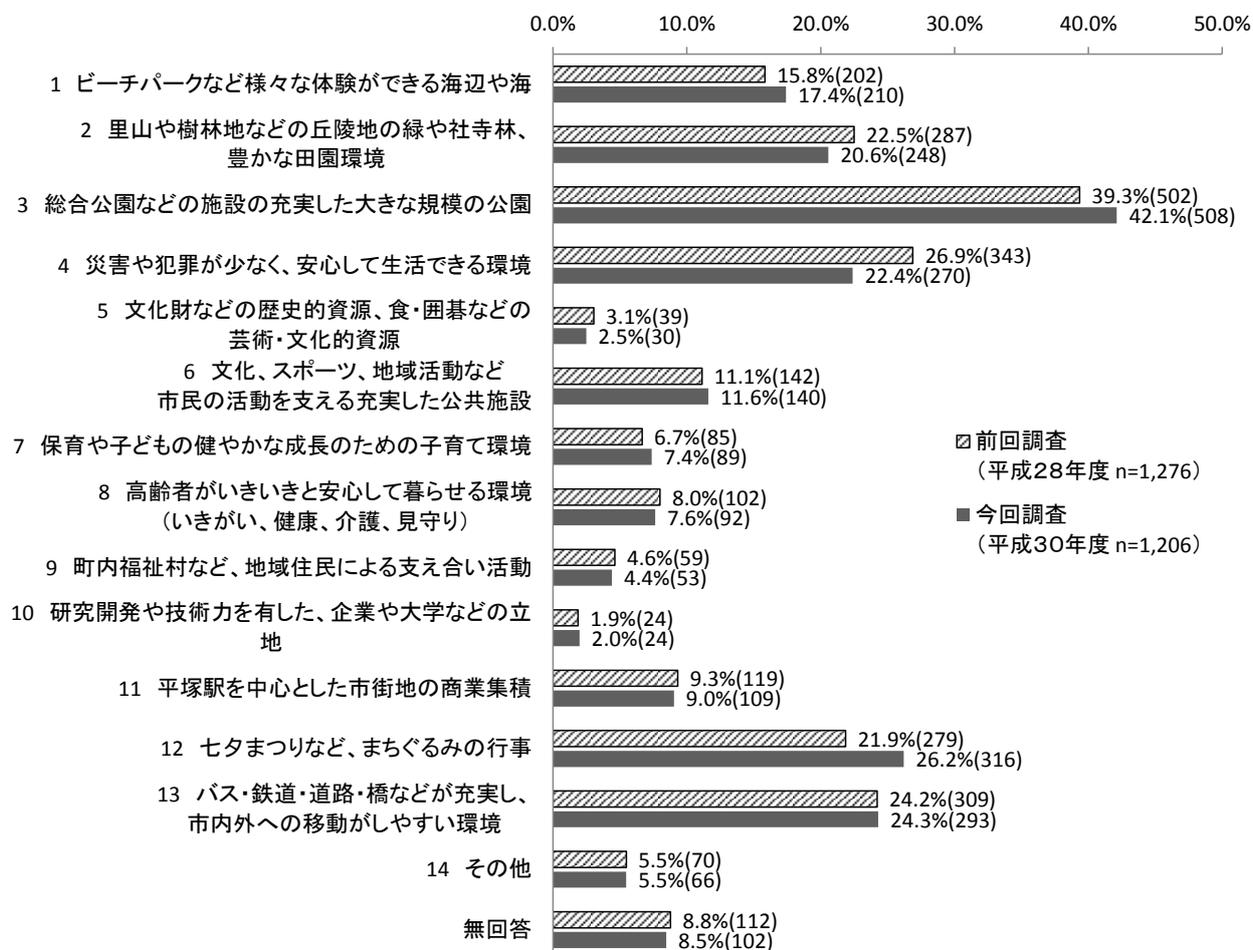


【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

今回の調査で最も高くなった「3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」は前回調査においても最も高くなっている。次いで、「12 七夕まつりなど、まちぐるみの行事」が4.3ポイント増加し、26.2%となっている。

前回調査で2番目に高かった「4 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」は4.5ポイント減少し、22.4%となっている。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

「3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」はどの年代においても1位または2位となっており、年代を問わず平塚市の魅力と感じられている。

「12 七夕まつりなど、まちぐるみの行事」は10代から40代で上位に、「4 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」は60代以上で上位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 59.2%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 42.9%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 20.4%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海/文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 18.4%	
20代	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 42.6%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 35.1%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 26.6%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 25.5%	平塚駅を中心とした市街地の商業集積 13.8%
30代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 48.6%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 35.4%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 21.7%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 18.3%	保育や子どもの健やかな成長のための子育て環境 16.0%
40代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 45.7%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 32.7%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 25.3%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 24.1%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 22.2%
50代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 48.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 27.8%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 25.4%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 24.3%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 22.5%
60代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 39.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 32.6%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 28.0%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 26.9%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 17.8%
70代以上	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 40.3%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 36.4%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 24.0%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 22.5%	高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境(いきが、健康、介護、見守り) 16.3%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

「3 総合公園など施設の充実した大きな規模の公園」は海岸地区と土沢地区を除く9地区で1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 34.7%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 30.5%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 28.2%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 26.3%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 23.0%
平塚	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 45.9%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 32.2%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 22.9%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境/文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 18.5%	
大野	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 57.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 27.4%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 25.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 21.8%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 14.7%
豊田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 60.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 30.0%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境/七夕まつりなど、まちぐるみの行事/バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 25.0%		
城島	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 71.4%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 38.1%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 33.3%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 23.8%	高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境(いきがい、健康、介護、見守り) 14.3%
岡崎	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 48.9%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 29.8%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 19.1%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境/バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 17.0%	
金田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 48.8%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 37.2%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 30.2%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 18.6%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 16.3%
神田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 44.5%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 33.6%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 29.1%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 20.9%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 19.1%
金目	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 30.3%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 28.9%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境/七夕まつりなど、まちぐるみの行事 23.7%		無回答 15.8%
土沢	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 52.4%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 31.0%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 23.8%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 16.7%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海/保育や子どもの健やかな成長のための子育て環境 14.3%
旭	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 35.6%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 26.0%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 25.4%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 21.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 20.3%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

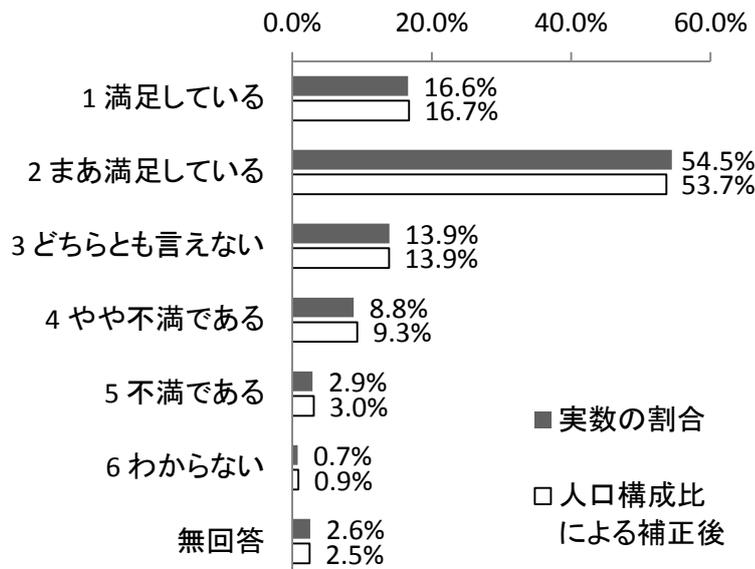
## 【2】 生活の満足感や、困っていること・心配ごとについて

(問5) あなたは、現在のご自分の生活にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

### 【全体の傾向】

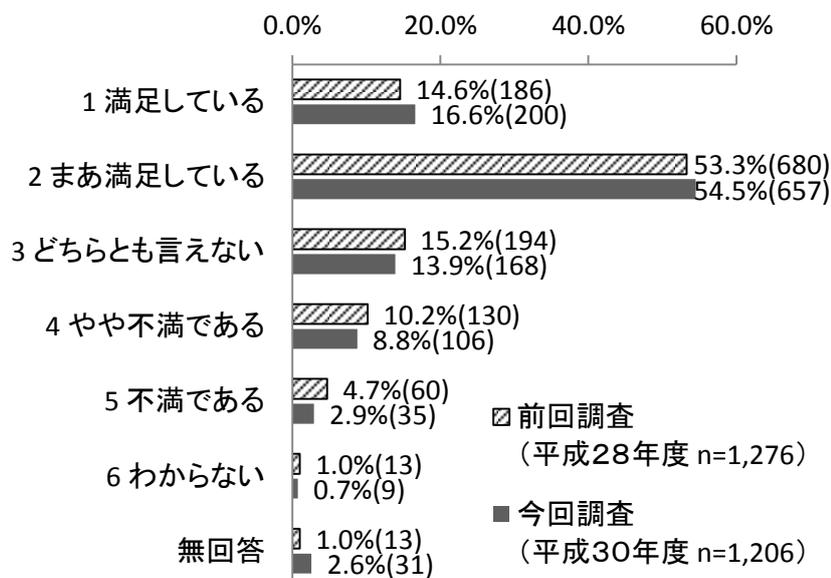
「2 まあ満足している」が54.5%で最も高く、「1 満足している」の16.6%と合わせると7割以上の人が満足していることになる。

一方、「4 やや不満である」と「5 不満である」と回答した人は、合わせて11.7%であった。



### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「1 満足している」と「2 まあ満足している」の合計では、3.2ポイント増加し、「4 やや不満である」と「5 不満である」の合計は、3.2ポイント減少した。

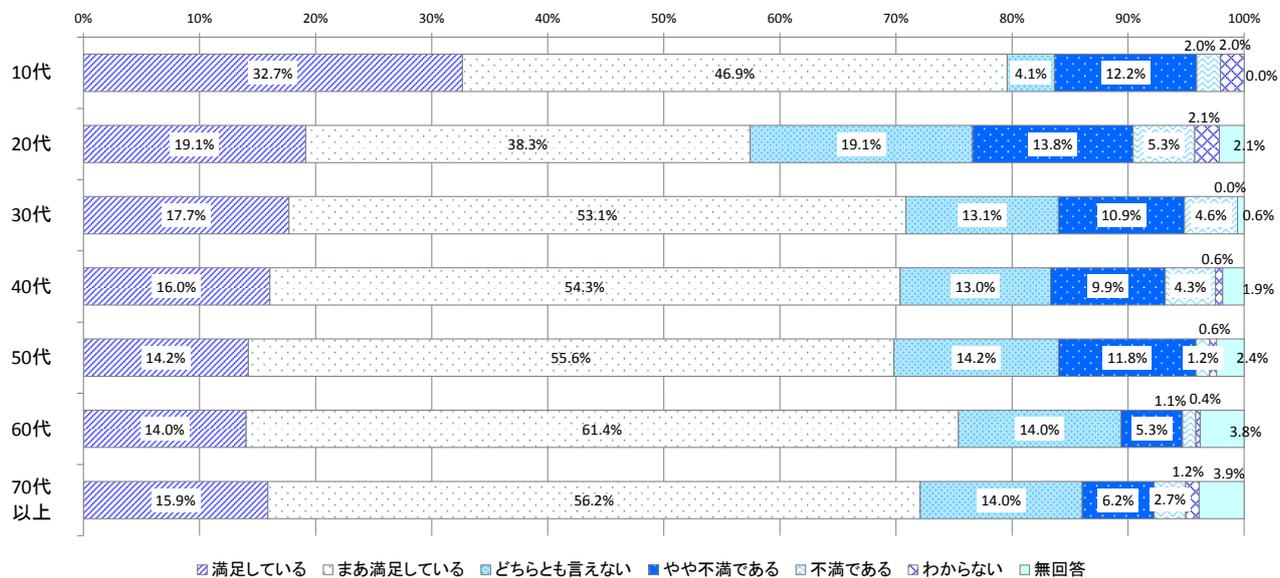


【注：括弧内は実数】

### 【年代別の傾向】

「1 満足している」と「2 まあ満足している」を合わせた割合は、10代が79.6%と最も高く、20代が57.4%と最も低くなっている。

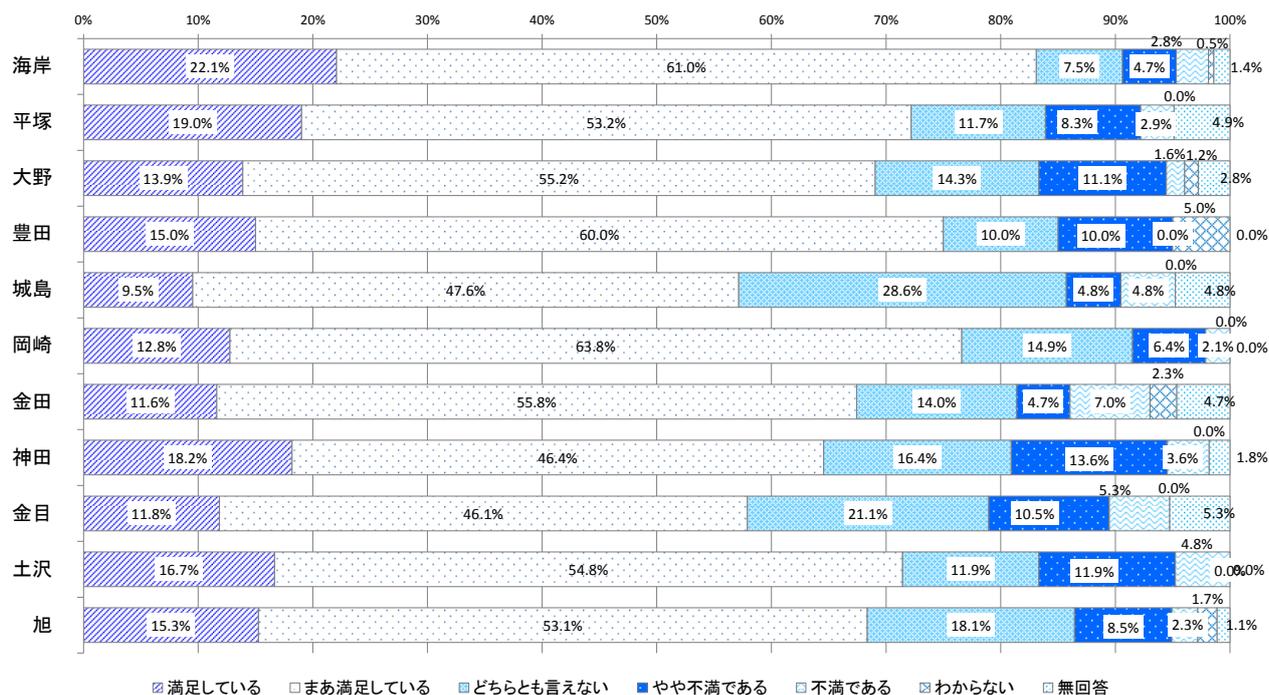
また、「4 やや不満である」と「5 不満である」を合わせた割合も、20代が19.1%と全年代を通して最も高くなっている。



### 【地区別の傾向】

「1 満足している」と「2 まあ満足している」を合わせた割合は、海岸地区が最も高く、8割を超えている。

また、「4 やや不満である」と「5 不満である」を合わせた割合は、神田地区が最も高く、17.2%となっている。

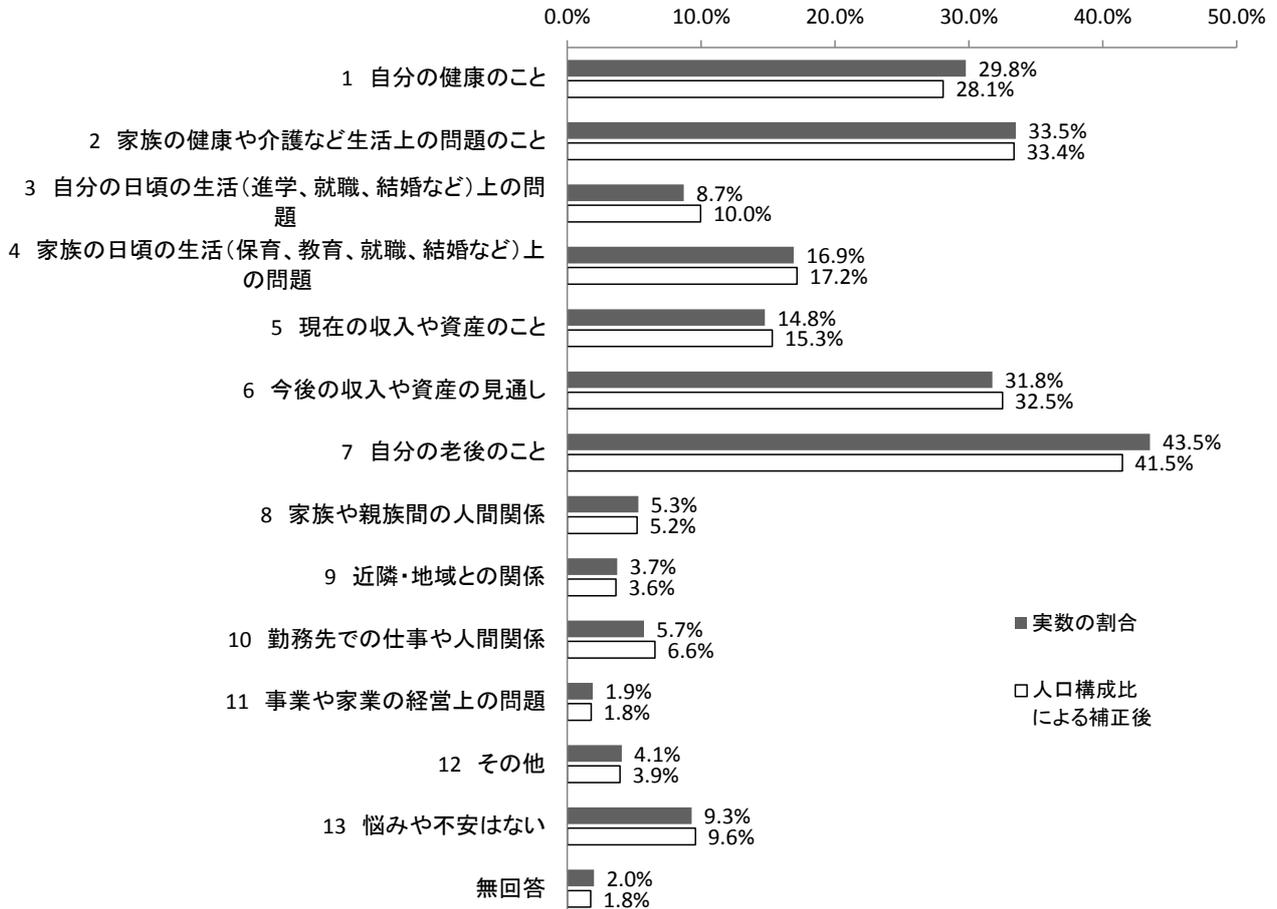


(問6) あなたは、ご自分やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。

(〇は3つまで)

【全体の傾向】

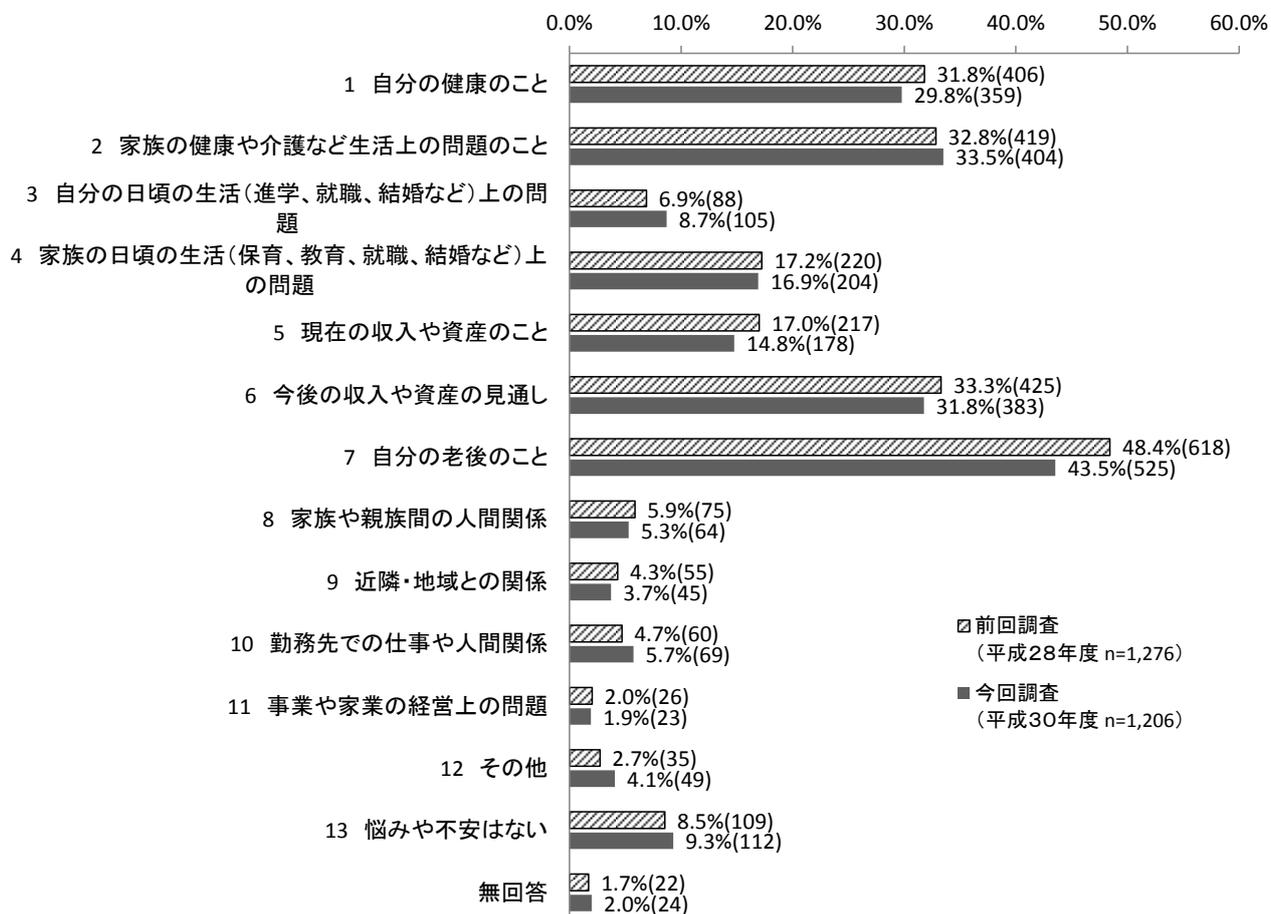
「7 自分の老後のこと」が43.5%と最も高く、次いで「2 家族の健康や介護など生活上の問題のこと」が33.5%、「6 今後の収入や資産の見通し」が31.8%と続いている。



【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

「7 自分の老後のこと」は前回調査よりも4.9ポイント減少したが、全体的な傾向としては前回調査と同様の傾向となった。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

20代、30代及び40代では、「6 今後の収入や資産の見通し」が最も高く、50代以上では「7 自分の老後のこと」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 53.1%	悩みや不安はない 28.6%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 16.3%	自分の健康のこと 12.2%	今後の収入や資産の見通し/勤務先での仕事や人間関係 10.2%
20代	今後の収入や資産の見通し 38.3%	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 35.1%	現在の収入や資産のこと 28.7%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 21.3%	勤務先での仕事や人間関係 18.1%
30代	今後の収入や資産の見通し 41.7%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 31.4%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 28.6%	自分の老後のこと 26.3%	現在の収入や資産のこと 22.9%
40代	家族の健康や介護など生活上の問題のこと/今後の収入や資産の見通し 39.5%	自分の老後のこと 35.8%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 31.5%	自分の健康のこと 18.5%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 13.6%
50代	自分の老後のこと 56.2%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 43.8%	今後の収入や資産の見通し 39.6%	自分の健康のこと 27.2%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 12.9%
60代	自分の老後のこと 56.4%	自分の健康のこと 39.0%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 36.7%	今後の収入や資産の見通し 31.4%	現在の収入や資産のこと 10.5%
70代以上	自分の老後のこと 55.8%	自分の健康のこと 47.7%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 31.8%	今後の収入や資産の見通し 19.0%	現在の収入や資産のこと 10.5%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全11地区のうち10地区で「7 自分の老後のこと」が最も高くなっている。それ以外の豊田地区では、「6 今後の収入や資産の見通し」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	自分の老後のこと 44.1%	今後の収入や資産の見通し 35.7%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 31.9%	自分の健康のこと 28.6%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 18.3%
平塚	自分の老後のこと 42.4%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 33.2%	今後の収入や資産の見通し 31.2%	自分の健康のこと 28.8%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 17.1%
大野	自分の老後のこと 39.7%	今後の収入や資産の見通し 30.2%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 29.8%	自分の健康のこと 29.4%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 23.0%
豊田	今後の収入や資産の見通し 45.0%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと/家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題/自分の老後のこと 30.0%	自分の健康のこと 30.0%	今後の収入や資産の見通し 15.0%	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題/現在の収入や資産のこと 15.0%
城島	自分の老後のこと 71.4%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 47.6%	自分の健康のこと 38.1%	今後の収入や資産の見通し 23.8%	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 9.5%
岡崎	自分の老後のこと 48.9%	今後の収入や資産の見通し 27.7%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 23.4%	自分の健康のこと 19.1%	現在の収入や資産のこと 17.0%
金田	自分の老後のこと 41.9%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 39.5%	自分の健康のこと 37.2%	今後の収入や資産の見通し 34.9%	現在の収入や資産のこと 20.9%
神田	自分の老後のこと 43.6%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 40.9%	自分の健康のこと/今後の収入や資産の見通し 30.0%	今後の収入や資産の見通し 20.0%	現在の収入や資産のこと 20.0%
金目	自分の老後のこと 40.8%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 39.5%	自分の健康のこと 32.9%	今後の収入や資産の見通し 26.3%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題/現在の収入や資産のこと 10.5%
土沢	自分の老後のこと 50.0%	自分の健康のこと 38.1%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 31.0%	今後の収入や資産の見通し 28.6%	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題/悩みや不安はない 9.5%
旭	自分の老後のこと 46.3%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 34.5%	今後の収入や資産の見通し 33.9%	自分の健康のこと 31.6%	現在の収入や資産のこと 18.6%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

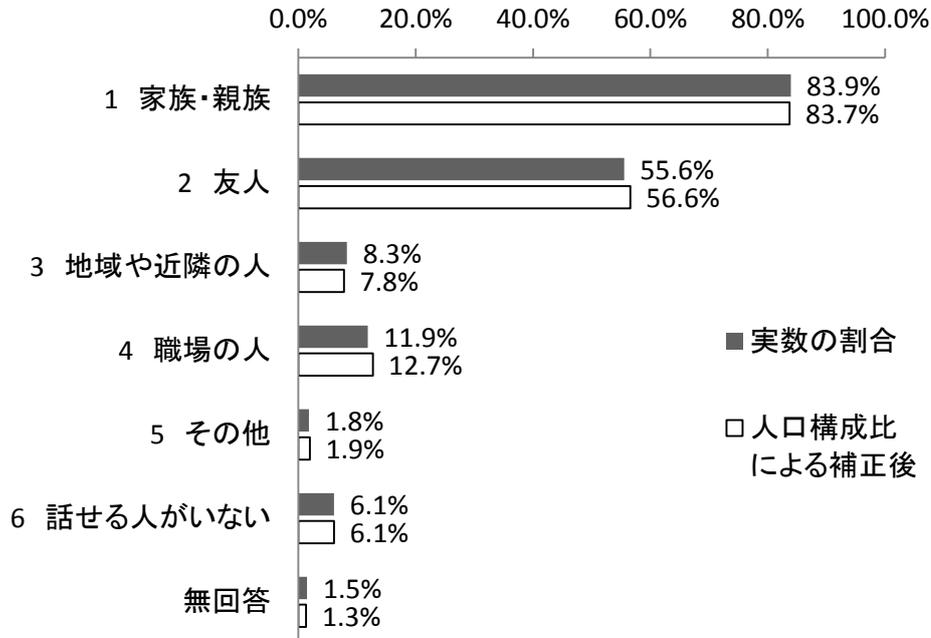
(問7) あなたには、悩みや不安を話せる人はいますか。相手はどのような人ですか。

(〇は3つまで)

【全体の傾向】

悩みや不安を話せる相手としては、「1 家族・親族」が 83.9%と最も高く、次いで「2 友人」が 55.6%となっている。

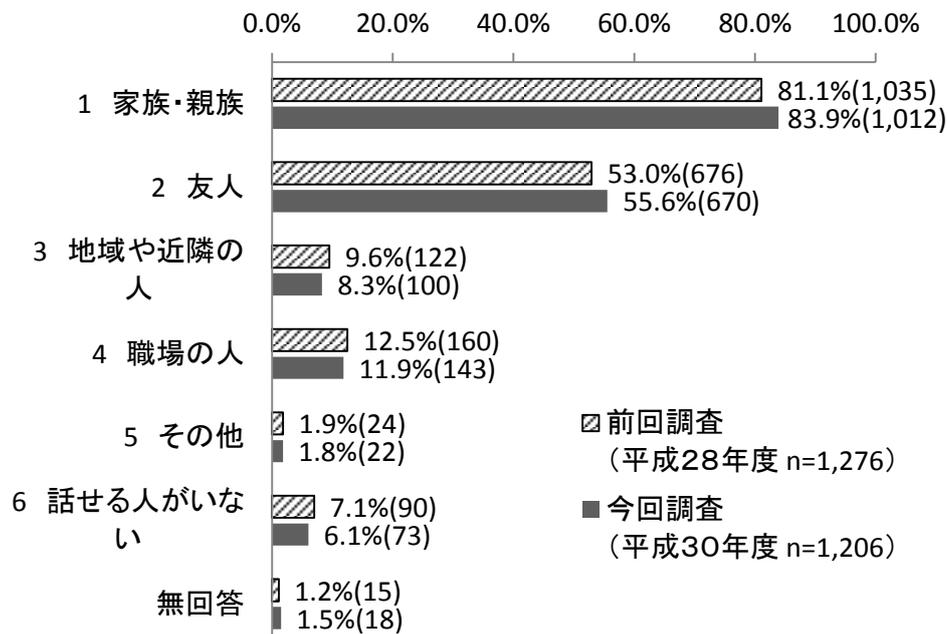
一方、6.1%の人が「6 話せる人がいない」と答えている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と比較して、「1 家族・親族」と「2 友人」が2ポイント以上増加し、「6 話せる人がいない」は1ポイント減少している。全体的な傾向に変化は見られない。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

全ての年代で1位が「1 家族・親族」、2位が「2 友人」となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	家族・親族 77.6%	友人 75.5%	話せる人がいない 8.2%	職場の人 4.1%	地域や近隣の人 2.0%
20代	家族・親族 81.9%	友人 71.3%	職場の人 17.0%	話せる人がいない 4.3%	その他 3.2%
30代	家族・親族 90.3%	友人 64.0%	職場の人 20.6%	地域や近隣の人 6.3%	話せる人がいない 4.6%
40代	家族・親族 84.6%	友人 61.1%	職場の人 21.6%	地域や近隣の人 9.3%	話せる人がいない 7.4%
50代	家族・親族 83.4%	友人 55.6%	職場の人 18.3%	地域や近隣の人 6.5%	話せる人がいない 5.3%
60代	家族・親族 83.3%	友人 49.6%	地域や近隣の人 9.8%	話せる人がいない 6.1%	職場の人 5.3%
70代以上	家族・親族 81.8%	友人 42.6%	地域や近隣の人 12.0%	話せる人がいない 7.0%	その他 3.1%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全地区とも1位「1 家族・親族」、2位「2 友人」となっている。

海岸地区、岡崎地区、金目地区、土沢地区では3位が「3 地域や近隣の人」となっており、他地区よりも地域のつながりが強いことが伺える。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	家族・親族 88.3%	友人 53.5%	地域や近隣の人/職場の人 10.3%		話せる人がいない 4.2%
平塚	家族・親族 82.0%	友人 53.2%	職場の人 13.2%	話せる人がいない 7.8%	地域や近隣の人 6.8%
大野	家族・親族 84.1%	友人 56.0%	職場の人 14.3%	地域や近隣の人 7.9%	話せる人がいない 6.0%
豊田	家族・親族 80.0%	友人 50.0%	職場の人 20.0%	地域や近隣の人/その他/話せる人がいない 5.0%	
城島	家族・親族 81.0%	友人 57.1%	話せる人がいない 9.5%	地域や近隣の人/職場の人 4.8%	
岡崎	家族・親族 78.7%	友人 66.0%	地域や近隣の人 19.1%	職場の人/話せる人がいない 6.4%	
金田	家族・親族 79.1%	友人 51.2%	職場の人 18.6%	地域や近隣の人/話せる人がいない 7.0%	
神田	家族・親族 78.2%	友人 53.6%	職場の人 9.1%	地域や近隣の人/話せる人がいない 8.2%	
金目	家族・親族 86.8%	友人 61.8%	地域や近隣の人 11.8%	職場の人 6.6%	無回答 2.6%
土沢	家族・親族 85.7%	友人 57.1%	地域や近隣の人 9.5%	職場の人 7.1%	その他 2.4%
旭	家族・親族 85.9%	友人 57.1%	職場の人 13.6%	話せる人がいない 7.9%	地域や近隣の人 4.5%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

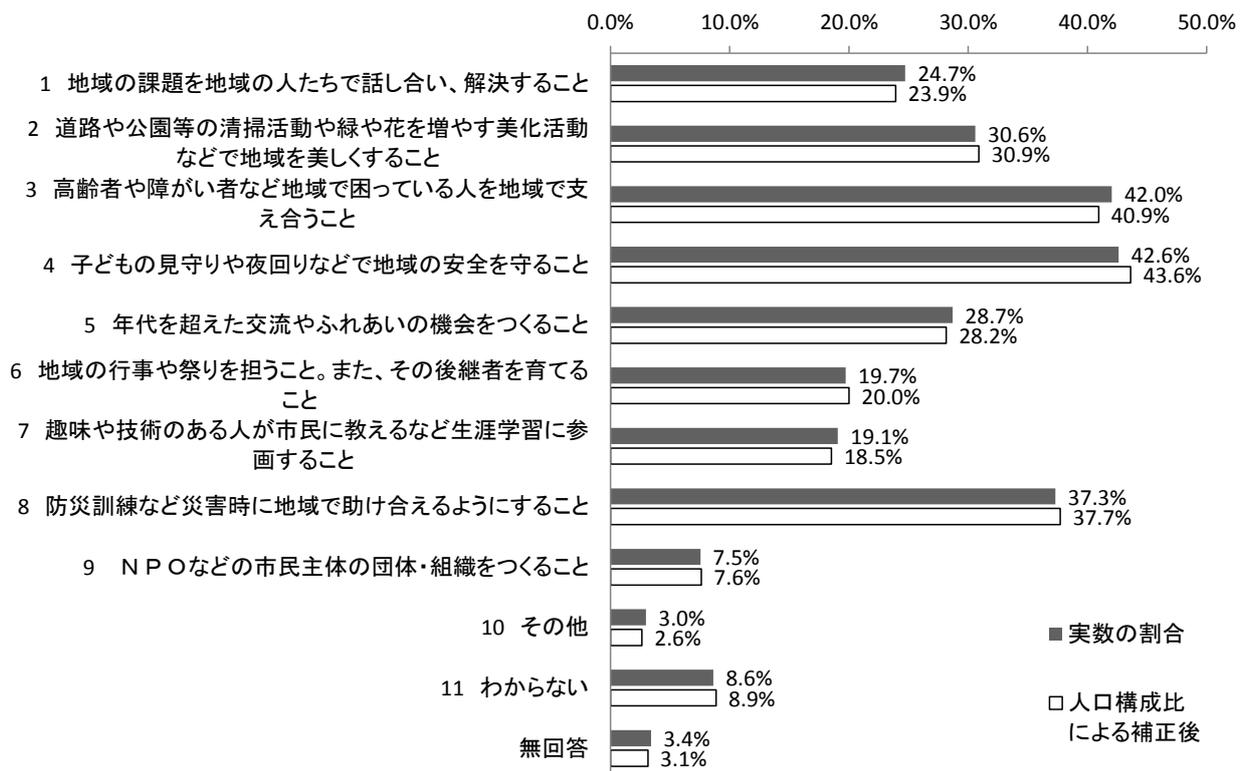
### 【3】 地域のために、地域（あなた）ができることについて

（問8）住みよい地域にするためには、市民の皆さんの関わりが必要です。住みよい地域にするために地域の皆さん（あなた）が力を合わせて取り組むと良いと思うことは何ですか。

（〇はいくつでも）

#### 【全体の傾向】

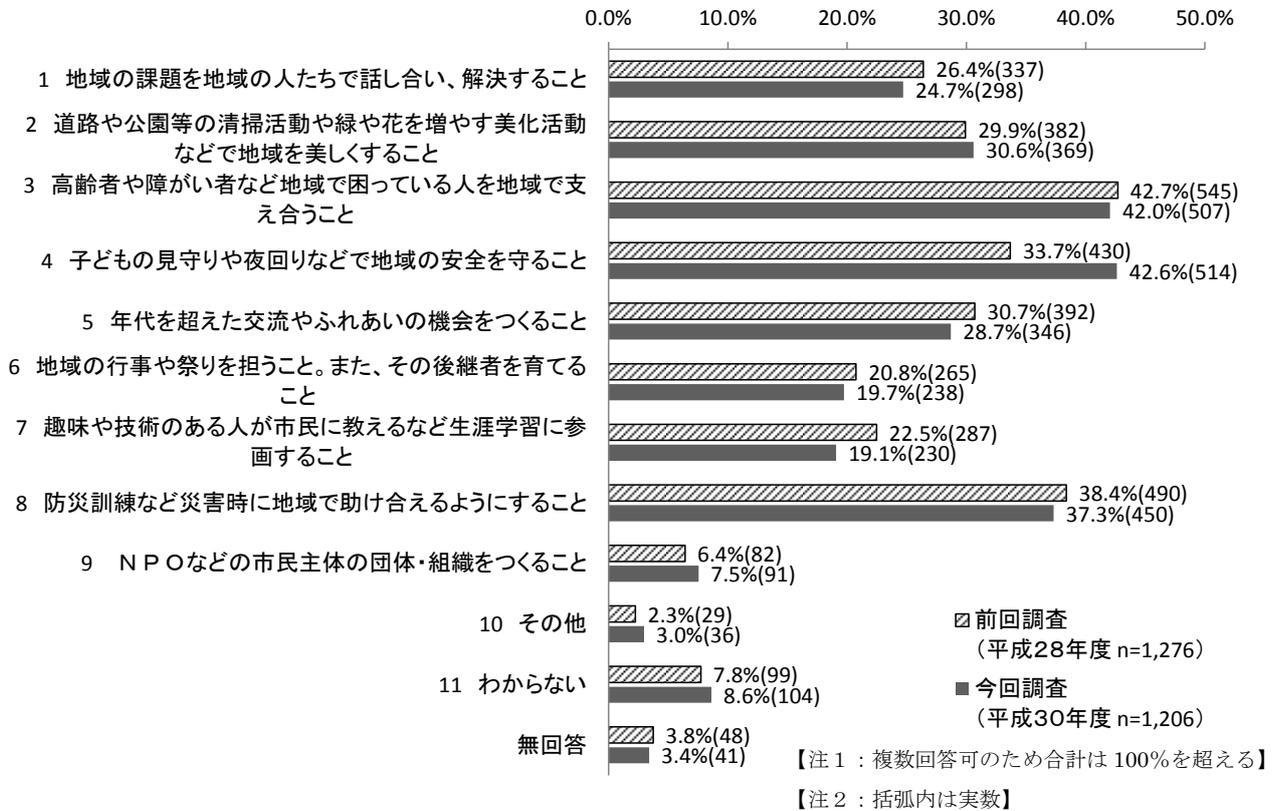
「4 子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること」が42.6%と最も高く、次いで、「3 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が42.0%、「8 防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること」が37.3%と続いている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、最もポイントが増加した項目は「4 子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること」で8.9ポイントの増加となった。一方、最もポイントが減少した項目は「7 趣味や技術のある人が市民に教えるなど生涯学習に参画すること」で3.4ポイントの減少となった。



【年代別の傾向】

10代から40代では「4 子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること」が最上位となっており、特に20代から40代では5割を超えている。また、50代以上では「3 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が最上位となっている。

年代	1位	2位	3位	4位	5位
10代	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 38.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 32.7%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 28.6%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 26.5%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 24.5%
20代	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 53.2%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 41.5%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 35.1%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること/地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 25.5%	
30代	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 56.6%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 34.3%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 33.7%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 32.0%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること/地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 22.9%
40代	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 56.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 37.0%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 35.2%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 32.7%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 27.2%
50代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 45.0%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 39.1%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 35.5%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 33.7%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 29.0%
60代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 53.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 40.5%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 37.5%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 33.7%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 29.5%
70代以上	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 48.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 36.8%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 32.9%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 32.2%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 31.0%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

「4 子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること」が全 11 地区のうち 7 地区で最も高くなっている。また、海岸地区、平塚地区、城島地区及び旭地区では、「7 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が最も高くなっている。

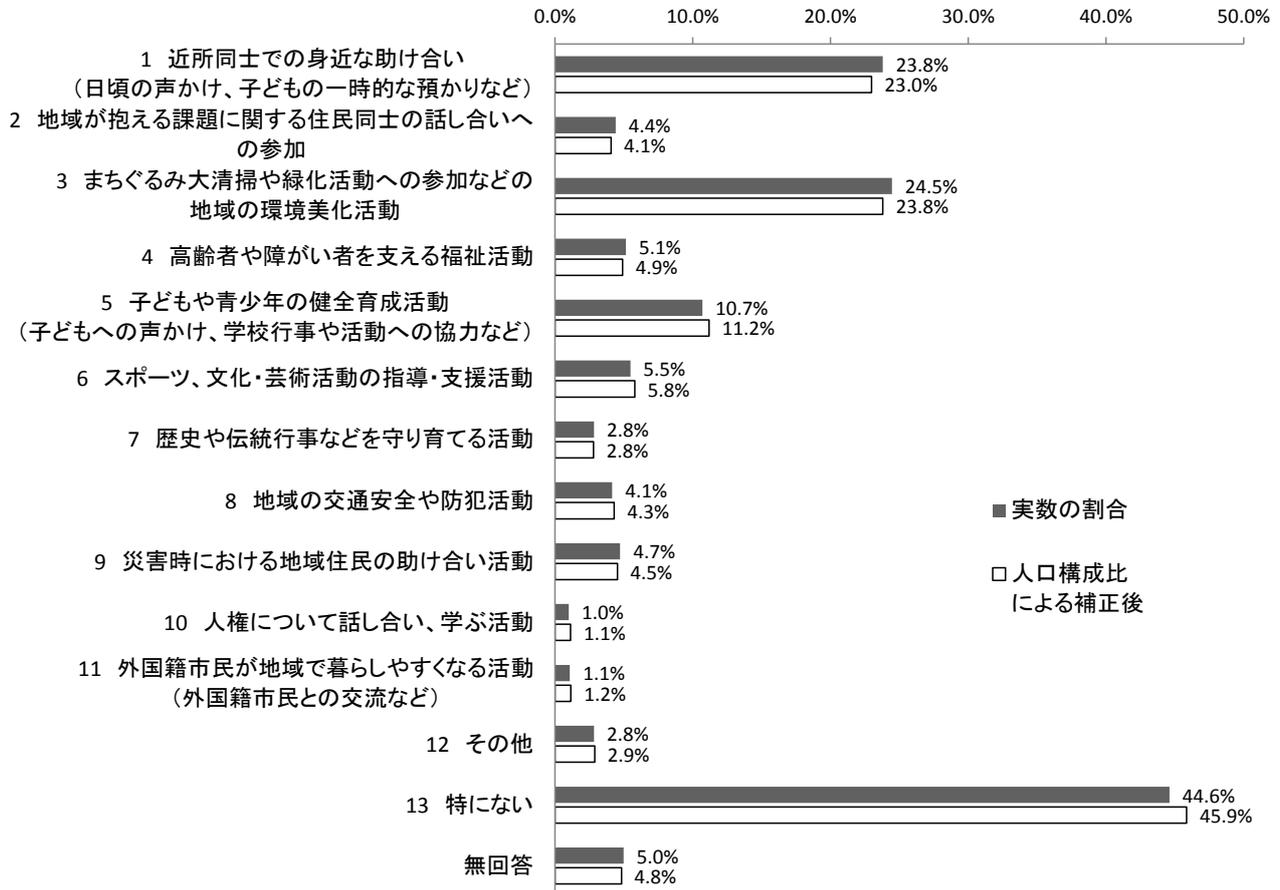
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 45.1%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 41.3%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 34.7%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 28.6%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 28.6%
平塚	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 43.9%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 42.0%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 41.5%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 33.7%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 28.8%
大野	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 41.7%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 38.9%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 32.9%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 30.6%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 29.0%
豊田	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 55.0%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 40.0%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 30.0%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 25.0%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 20.0%
城島	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 57.1%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 52.4%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること/子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 42.9%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 38.1%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 38.1%
岡崎	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 51.1%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 48.9%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 38.3%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 36.2%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 31.9%
金田	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 39.5%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 32.6%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 30.2%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること/地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 20.9%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 20.9%
神田	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 44.5%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 41.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 32.7%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 24.5%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 23.6%
金目	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 44.7%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 42.1%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 32.9%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 31.6%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること/年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 27.6%
土沢	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 50.0%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 42.9%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること/高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 40.5%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 33.3%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 33.3%
旭	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと/子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 41.2%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 37.3%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 35.0%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 27.1%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 27.1%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

**(問9) 地域のために、あなたが現在行っていることはありますか。 (〇はいくつでも)**

**【全体の傾向】**

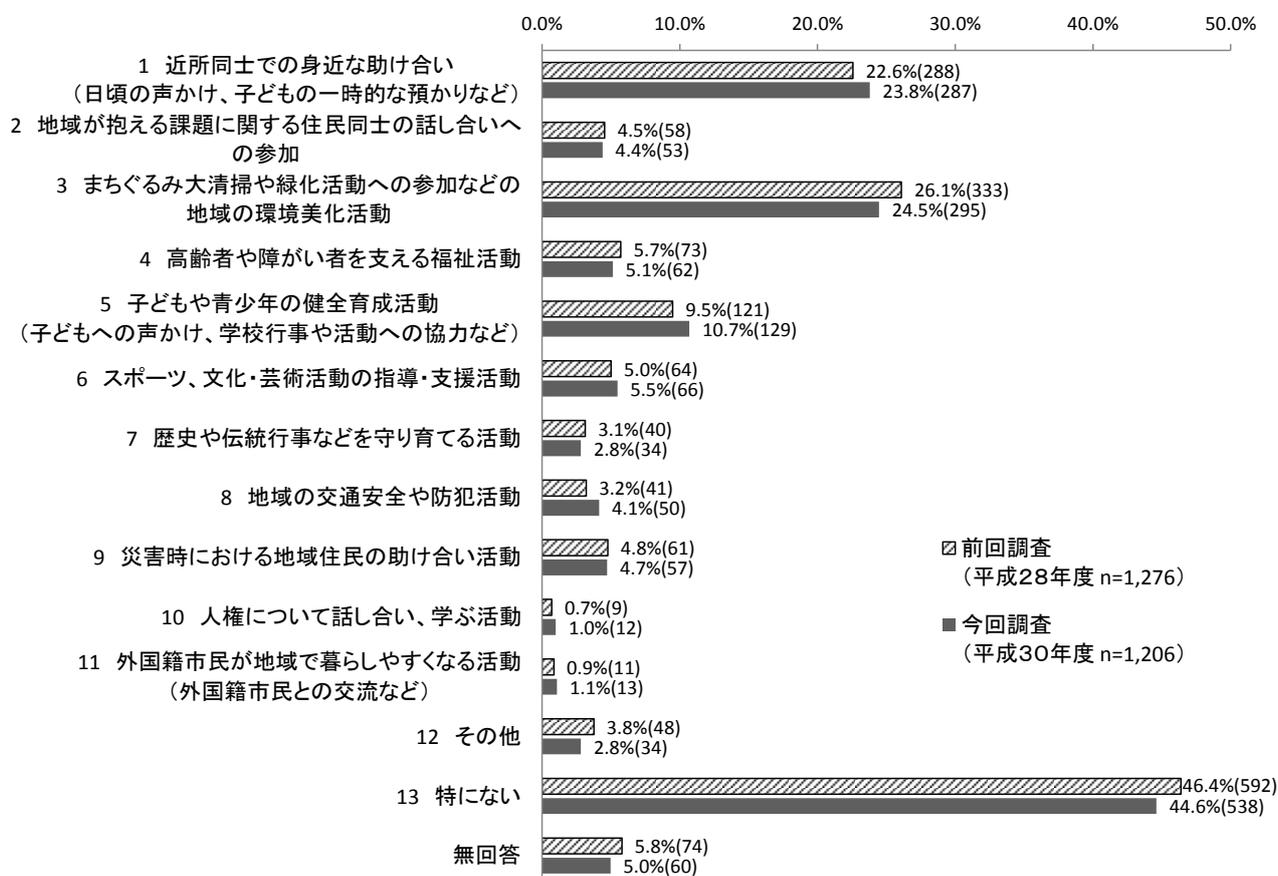
地域のために、現在行っている活動を質問したところ、「13 特にない」が44.6%と最も高かった。次いで、「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が24.5%、「1 近所同士での身近な助け合い」が23.8%と続いている。



【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

今回の調査で最も高くなった「13 特にない」は前回調査においても最も高く、他の項目も前回調査と同様の傾向となった。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

70代以上では「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が最も高くなっている。一方、それ以外の年代では「13 特にない」がいずれも1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	特にない 65.3%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 22.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動/スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動/歴史や伝統行事などを守り育てる活動/地域の交通安全や防犯活動 6.1%		
20代	特にない 73.4%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 8.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動/子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動/人権について話し合い、学ぶ活動/ 外国籍市民が地域で暮らしやすくなる活動(外国籍市民との交流など) 3.2%		
30代	特にない 45.7%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 29.7%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 18.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 12.0%	地域の交通安全や防犯活動 4.6%
40代	特にない 43.2%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 26.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 25.3%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 23.5%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 9.9%
50代	特にない 46.7%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 23.7%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 9.5%	高齢者や障がい者を支える福祉活動/スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 7.7%
60代	特にない 40.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 33.3%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 22.3%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 6.1%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加 5.7%
70代以上	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 37.2%	特にない 32.9%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 24.0%	無回答 9.7%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 8.1%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区中 8 つの地区で「13 特にない」が、城島地区、岡崎地区及び土沢地区の 3 地区で「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が最も高くなっている。

「13 特にない」は全体では 44.6%であるが、城島地区では 19.0%、土沢地区では 16.7%と低くなっている。

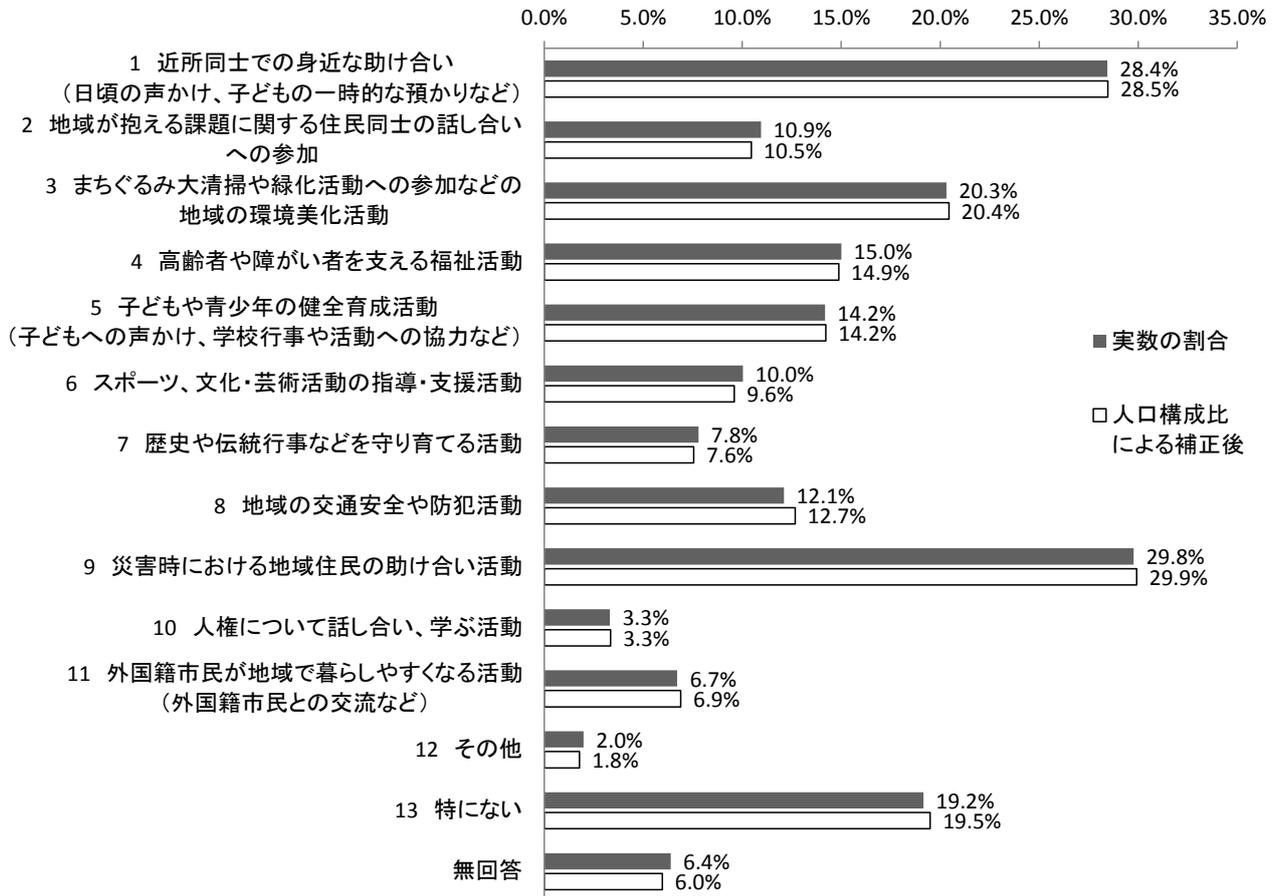
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	特にない 37.6%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 23.9%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 23.5%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 15.0%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 7.5%
平塚	特にない 51.7%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 21.5%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 19.5%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 10.7%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動/災害時における地域住民の助け合い活動 7.8%
大野	特にない 53.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 21.8%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 20.6%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 10.7%	高齢者や障がい者を支える福祉活動/地域の交通安全や防犯活動/無回答 4.4%
豊田	特にない 60.0%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 20.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)/地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加/高齢者や障がい者を支える福祉活動 10.0%		
城島	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 47.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 38.1%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加 23.8%	特にない 19.0%	歴史や伝統行事などを守り育てる活動 14.3%
岡崎	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 36.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 31.9%	特にない 29.8%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 17.0%	高齢者や障がい者を支える福祉活動/災害時における地域住民の助け合い活動/無回答 8.5%
金田	特にない 58.1%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 20.9%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/歴史や伝統行事などを守り育てる活動 9.3%		地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加/まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 7.0%
神田	特にない 42.7%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 25.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 20.0%	無回答 10.0%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 7.3%
金目	特にない 43.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 30.3%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 26.3%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 6.6%	地域の交通安全や防犯活動/無回答 5.3%
土沢	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 47.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 28.6%	特にない 16.7%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加/子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/歴史や伝統行事などを守り育てる活動/災害時における地域住民の助け合い活動 9.5%	
旭	特にない 42.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 28.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 26.6%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 10.2%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 8.5%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

(問10) 住みよい地域にするために、あなたができること(またはしてみたいこと)はありますか。なお、(問9)で答えた既に行っていることは除きます。(〇はいくつでも)

【全体の傾向】

あなたができること(またはしてみたいこと)を質問したところ、「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が29.8%と最も高くなった。次いで、「1 近所同士での身近な助け合い」が28.4%と続いている。

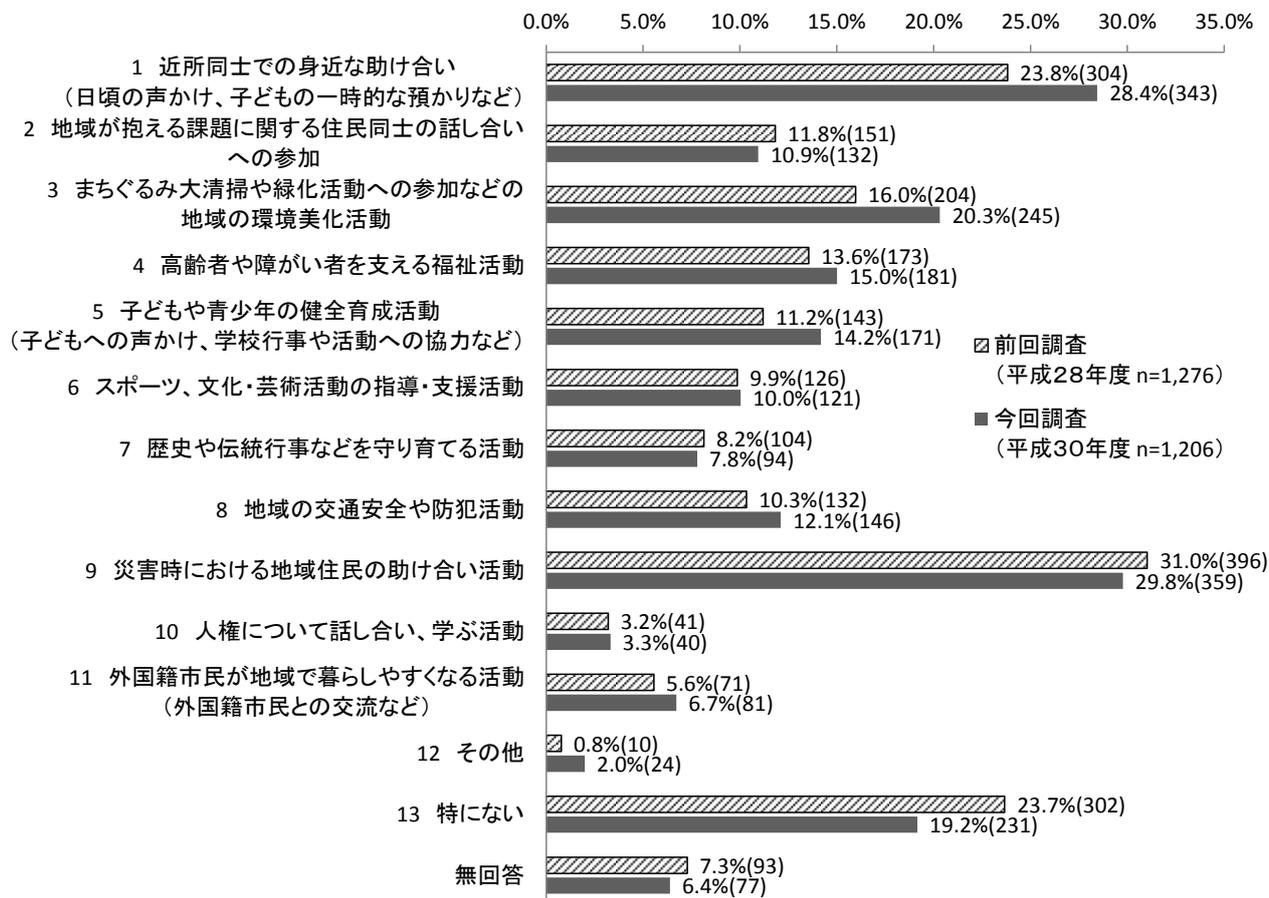


【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

「1 近所同士での身近な助け合い」や「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が前回調査からポイントが4ポイント以上増加し、「5 子どもや青少年の健全育成活動」が3ポイント、「8 地域の交通安全や防犯活動」が1.8ポイント増加している。

一方、「13 特にない」は4.5ポイント減少し、「9 災害時における地域住民の助け合い活動」は1.2ポイント減少している。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

20代、50代及び70代以上では「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が最も高かった。また、10代、30代、40代及び60代では「1 近所同士での身近な助け合い」が最も高かった。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)/まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 28.6%		災害時における地域住民の助け合い活動 24.5%	歴史や伝統行事などを守り育てる活動/特にない	16.3%
20代	災害時における地域住民の助け合い活動 31.9%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.7%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 22.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 21.3%	特にない 17.0%
30代	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 31.4%	災害時における地域住民の助け合い活動 30.9%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 25.1%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 22.9%	地域の交通安全や防犯活動 18.9%
40代	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 30.2%	災害時における地域住民の助け合い活動 29.0%	特にない 21.0%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 20.4%	地域の交通安全や防犯活動 17.3%
50代	災害時における地域住民の助け合い活動 35.5%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 26.6%	特にない 18.9%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 18.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 17.2%
60代	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 32.6%	災害時における地域住民の助け合い活動 30.7%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 19.7%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 19.3%	特にない 17.0%
70代以上	災害時における地域住民の助け合い活動 26.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)/特にない 24.0%		まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 18.6%	無回答 14.3%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区のうち 8 地区で「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が最も高くなった。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	災害時における地域住民の助け合い活動 32.9%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 29.6%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 22.5%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 16.0%	特にない 15.0%
平塚	災害時における地域住民の助け合い活動 29.3%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 25.9%	特にない 22.0%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 18.0%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 17.1%
大野	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 31.7%	災害時における地域住民の助け合い活動 25.8%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 22.6%	特にない 20.2%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 15.9%
豊田	災害時における地域住民の助け合い活動 40.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)/歴史や伝統行事などを守り育てる活動 25.0%	特にない 15.0%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加/高齢者や障がい者を支える福祉活動/子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/外国籍市民が地域で暮らしやすくなる活動(外国籍市民との交流など)/無回答 10.0%	
城島	災害時における地域住民の助け合い活動 38.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 28.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 23.8%	高齢者や障がい者を支える福祉活動/歴史や伝統行事などを守り育てる活動/特にない/無回答 14.3%	
岡崎	災害時における地域住民の助け合い活動 34.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 31.9%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 21.3%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加 19.1%	特にない 17.0%
金田	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 32.6%	災害時における地域住民の助け合い活動/特にない 25.6%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 18.6%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 16.3%	
神田	災害時における地域住民の助け合い活動 26.4%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 25.5%	特にない 20.9%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/地域の交通安全や防犯活動 16.4%	
金目	災害時における地域住民の助け合い活動 31.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 26.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 19.7%	特にない 18.4%	高齢者や障がい者を支える福祉活動/子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/地域の交通安全や防犯活動 15.8%
土沢	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 33.3%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 28.6%	災害時における地域住民の助け合い活動 23.8%	歴史や伝統行事などを守り育てる活動 19.0%	特にない 16.7%
旭	災害時における地域住民の助け合い活動 32.8%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動/特にない 19.2%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 16.4%	

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

## 【4】 まちづくりの状況について

(問11) 平塚市のまちづくりに対するあなたの「重要度」、「満足度」についてお答えください。

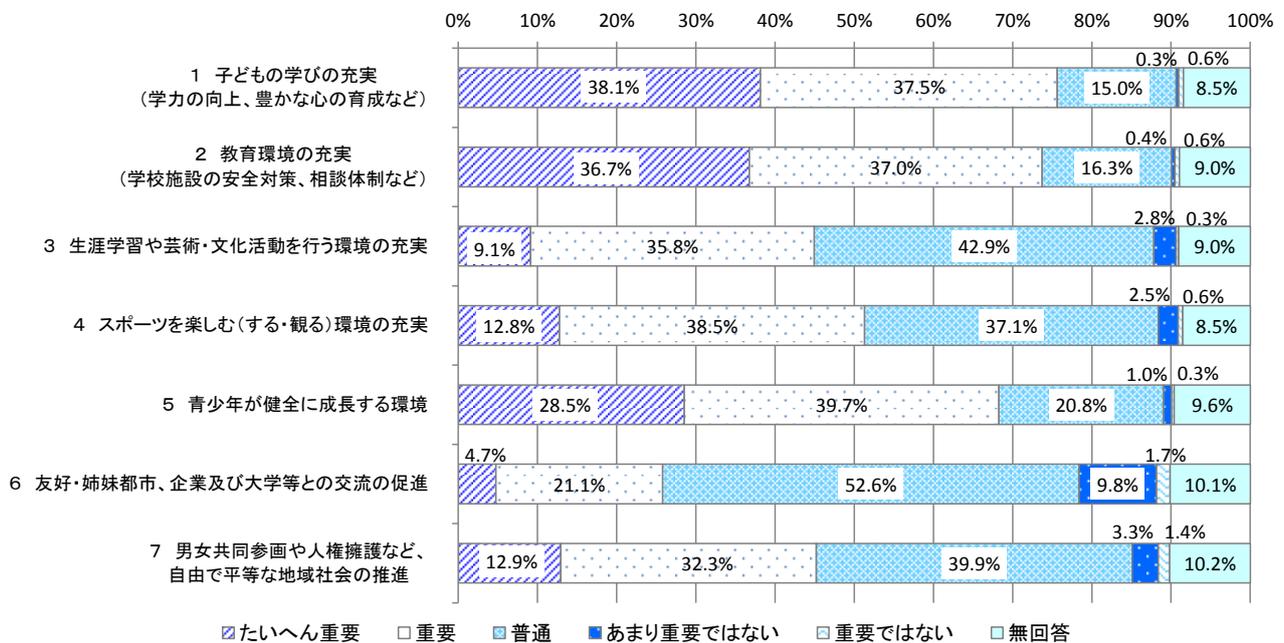
### 《分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり》

#### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「重要度」

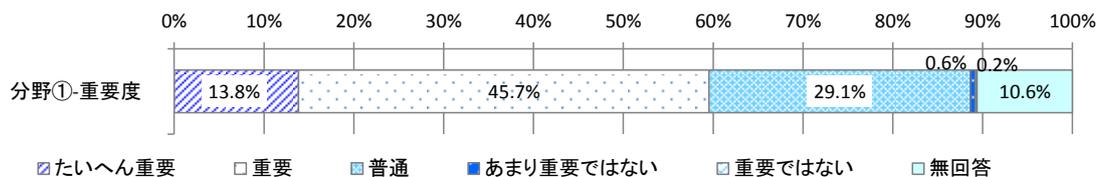
##### 【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『1 子どもの学びの充実』が75.6%、『2 教育環境の充実』が73.7%と高くなっている。

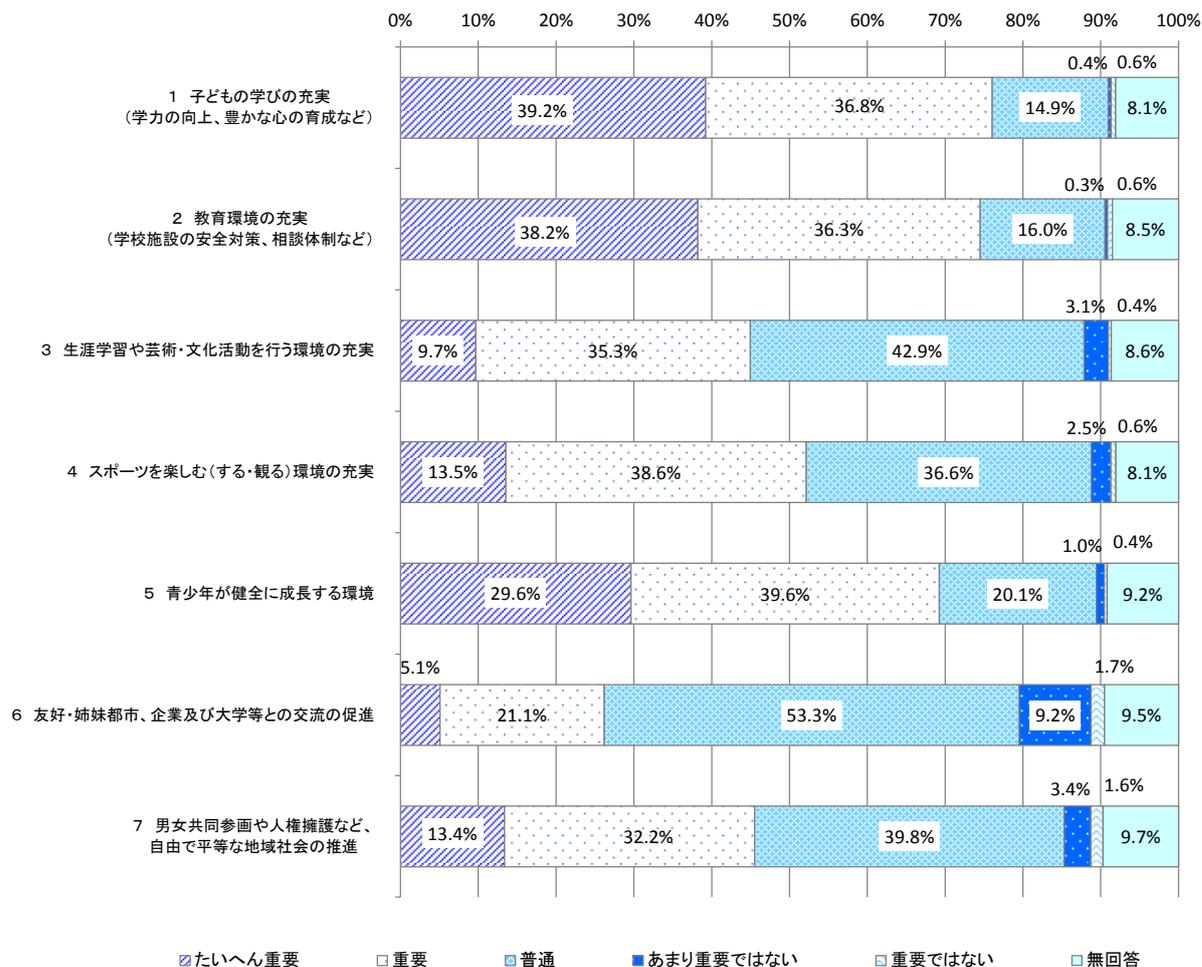
一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進』が11.5%と高くなっている。



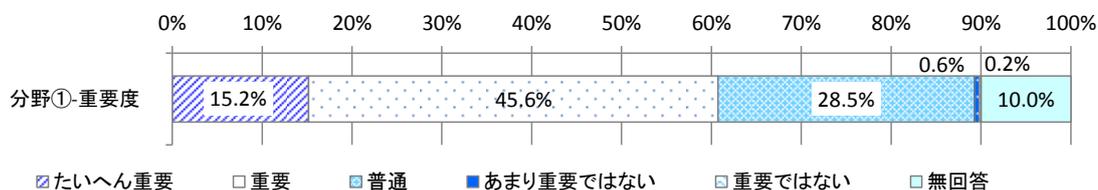
#### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「重要度」



### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「重要度」(人口比補正後)



### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「重要度」(人口比補正後)

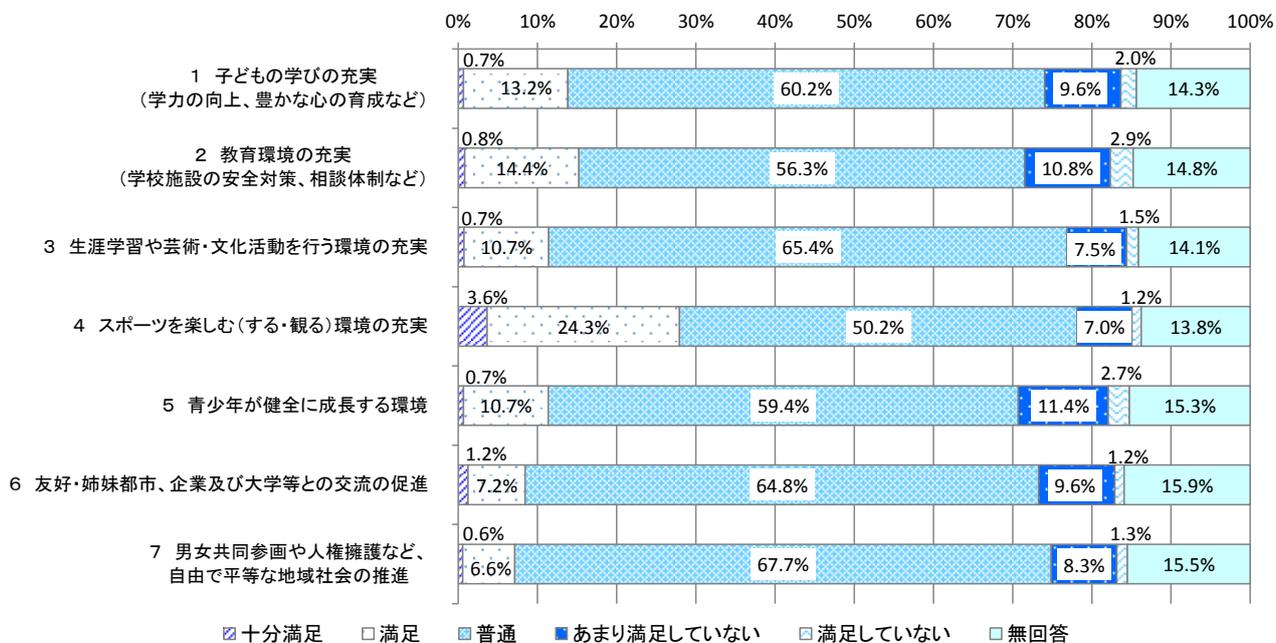


## 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「満足度」

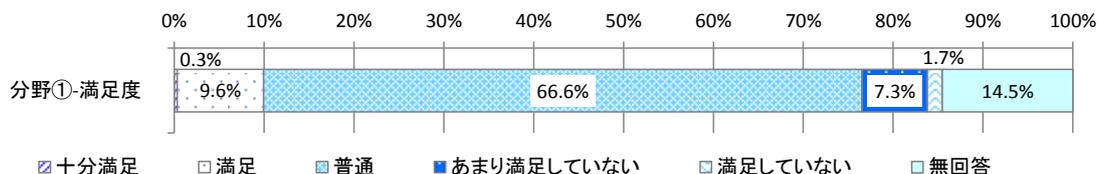
### 【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合では、『4 スポーツを楽しむ（する・観る）環境の充実』が27.9%、次いで、『2 教育環境の充実』が15.2%と高くなっている。

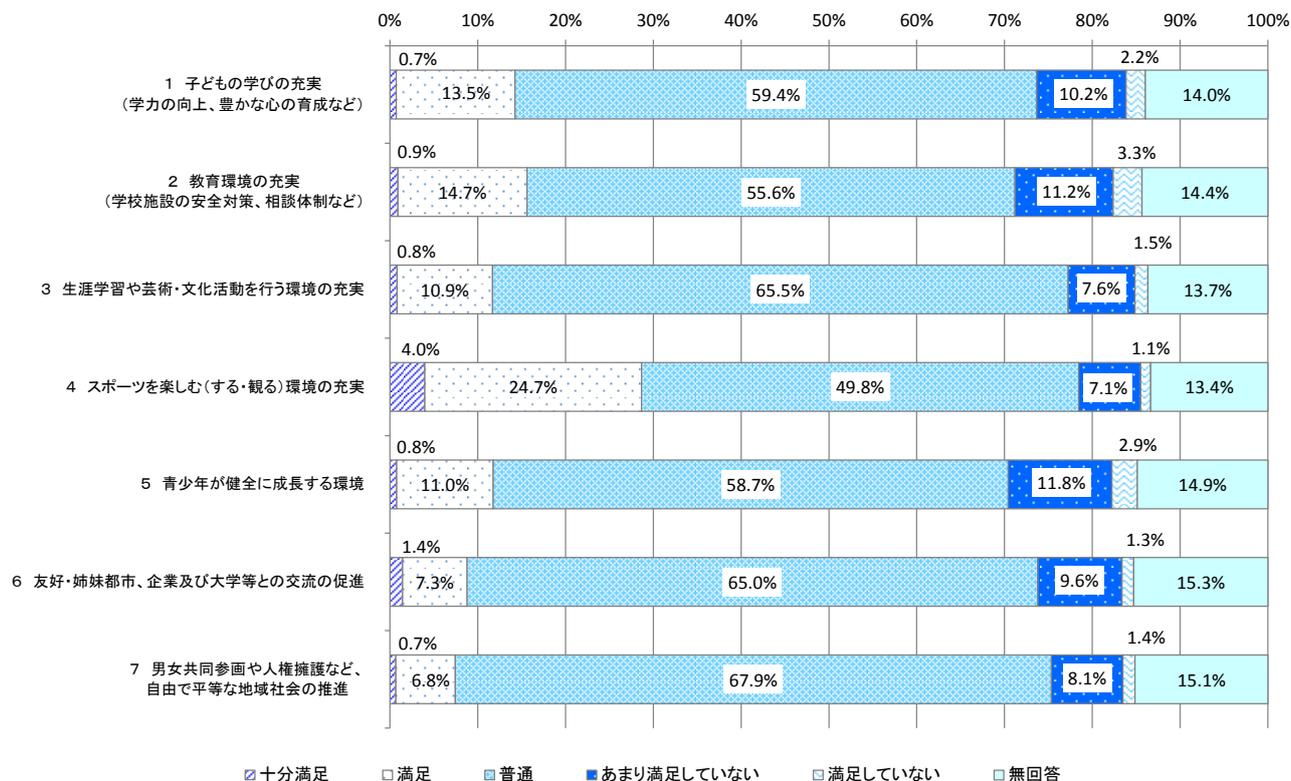
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合では、『5 青少年が健全に成長する環境』が14.1%、『2 教育環境の充実』が13.7%と高くなっている。



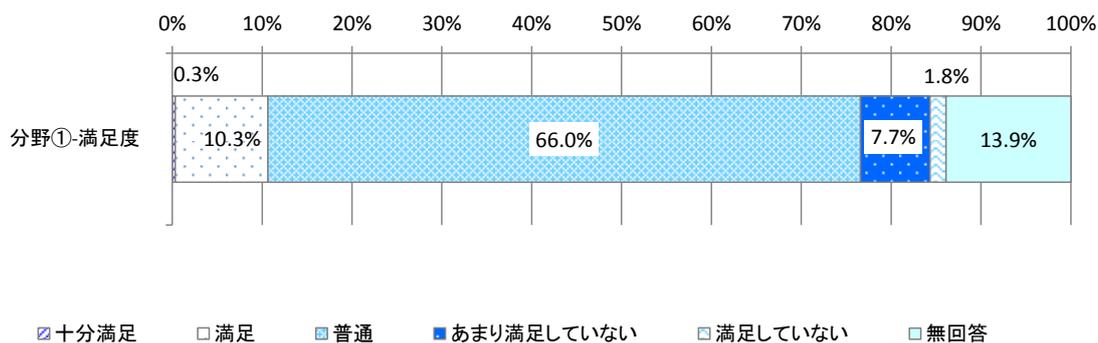
## 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「満足度」



### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「満足度」(人口比補正後)



### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)



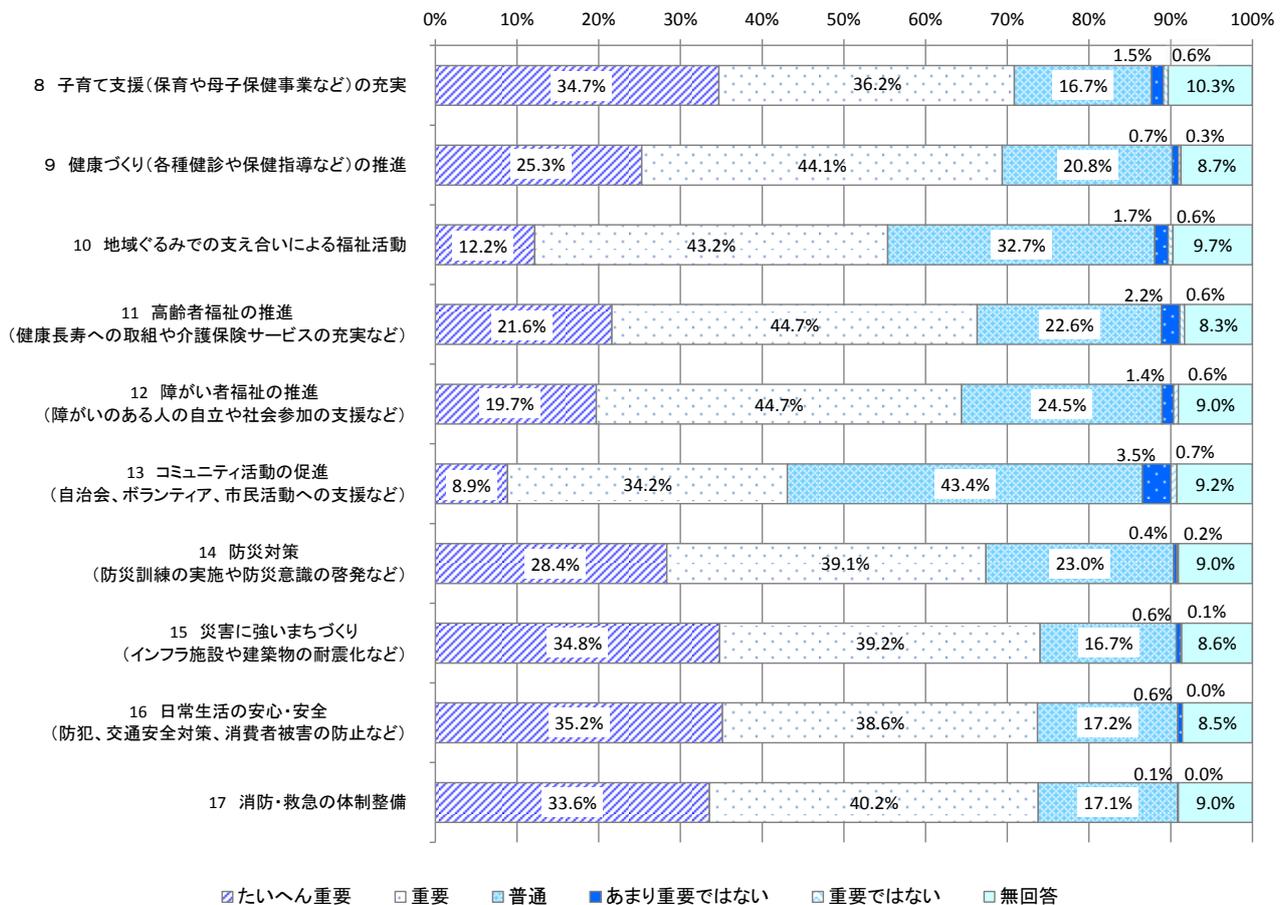
## 《分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり》

### 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「重要度」

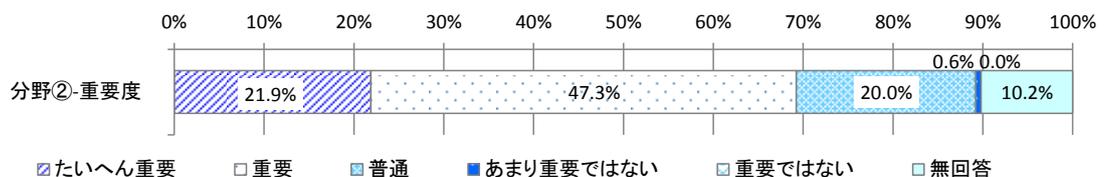
#### 【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『15 災害に強いまちづくり』が74.0%、『16 日常生活の安心・安全』及び『17 消防・救急の体制整備』が73.8%と高くなっている。

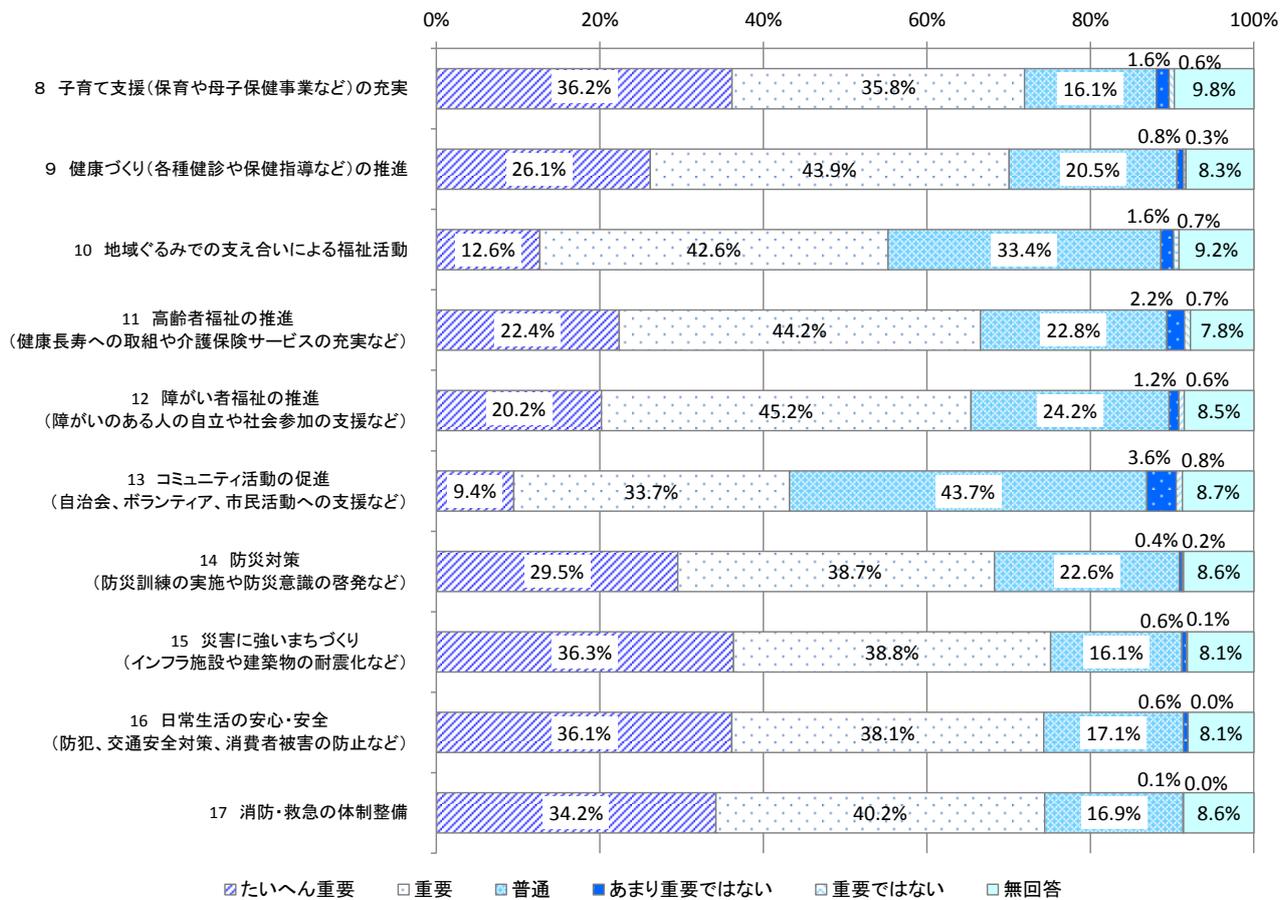
また、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『13 コミュニティ活動の促進』が4.2%で最も高くなっている。



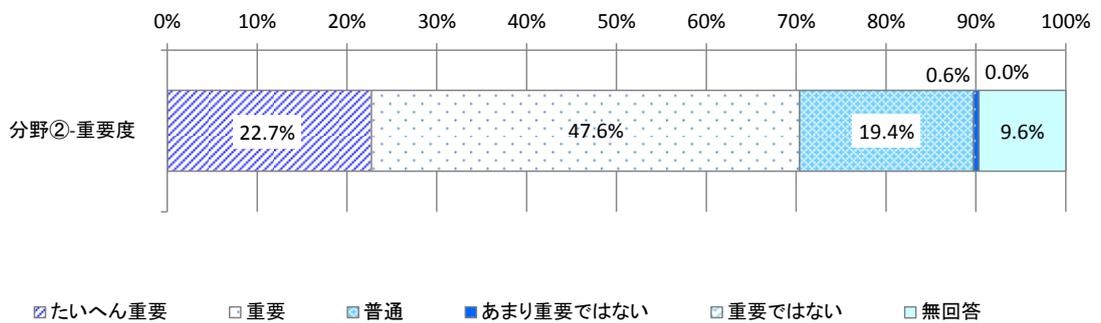
### 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり 分野全体の「重要度」



分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「重要度」(人口比補正後)



分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり分野全体の「重要度」(人口比補正後)

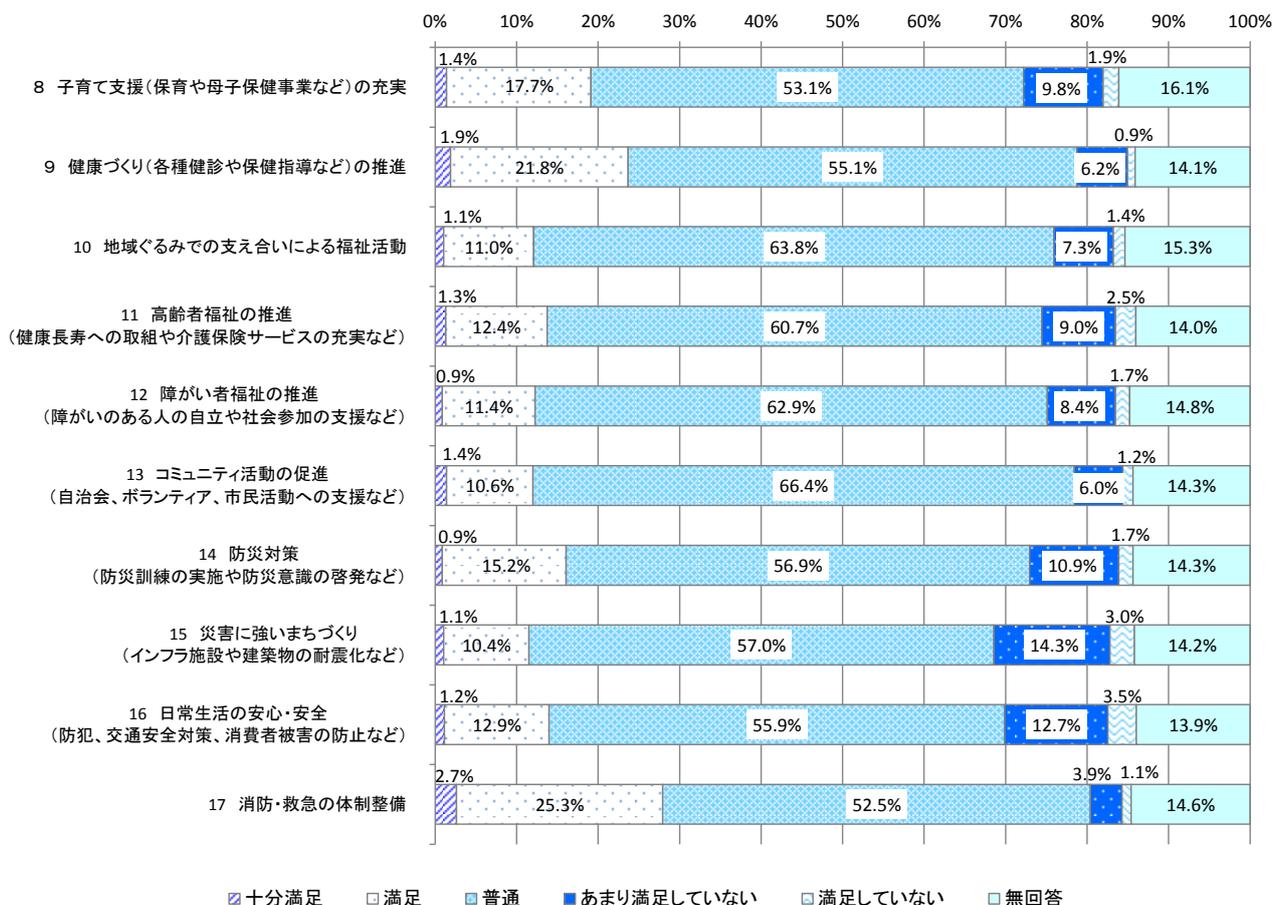


## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「満足度」

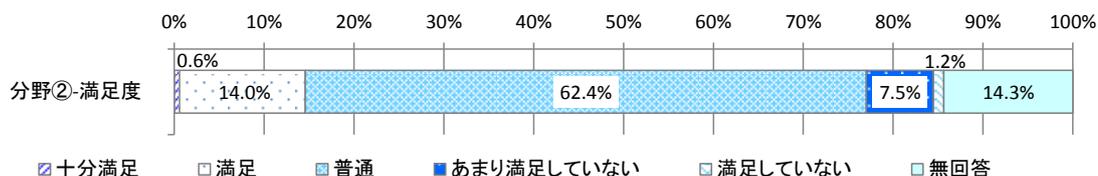
### 【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『17 消防・救急の体制整備』が28.0%と最も高く、次いで『9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進』が23.7%、『8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実』が19.1%となっている。

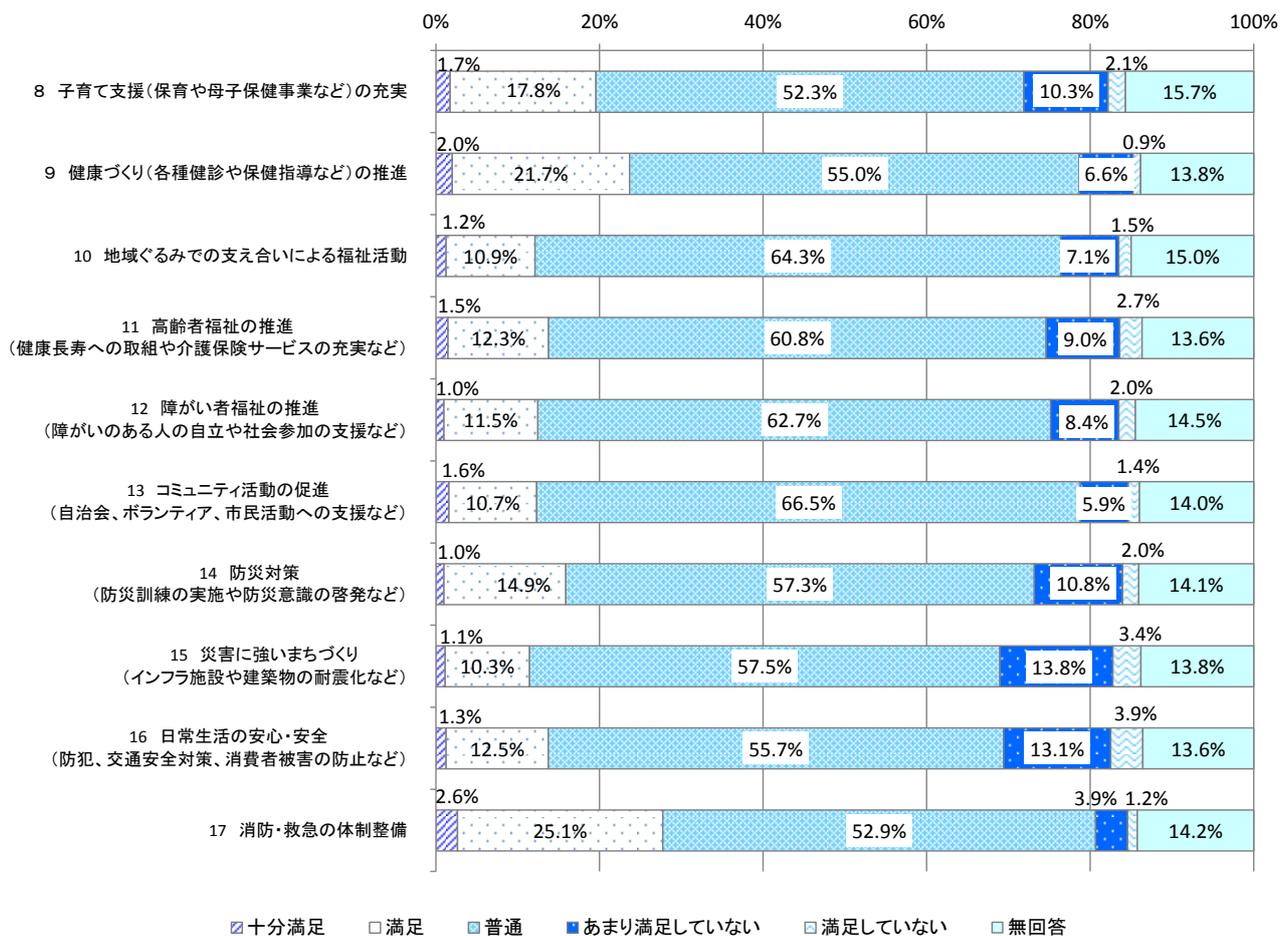
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『15 災害に強いまちづくり』が17.3%、『16 日常生活の安心・安全』が16.2%、『14 防災対策』が12.6%となっている。なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で5割を超えている。



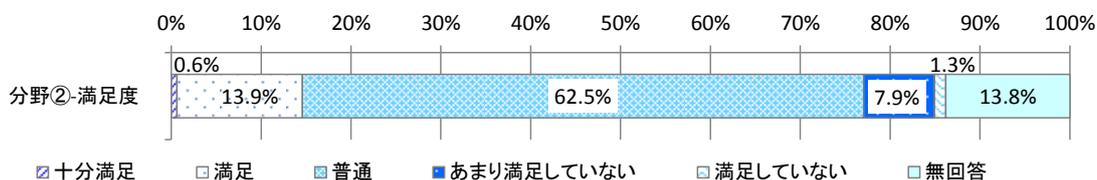
## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり 分野全体の「満足度」



## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「満足度」(人口比補正後)



## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)

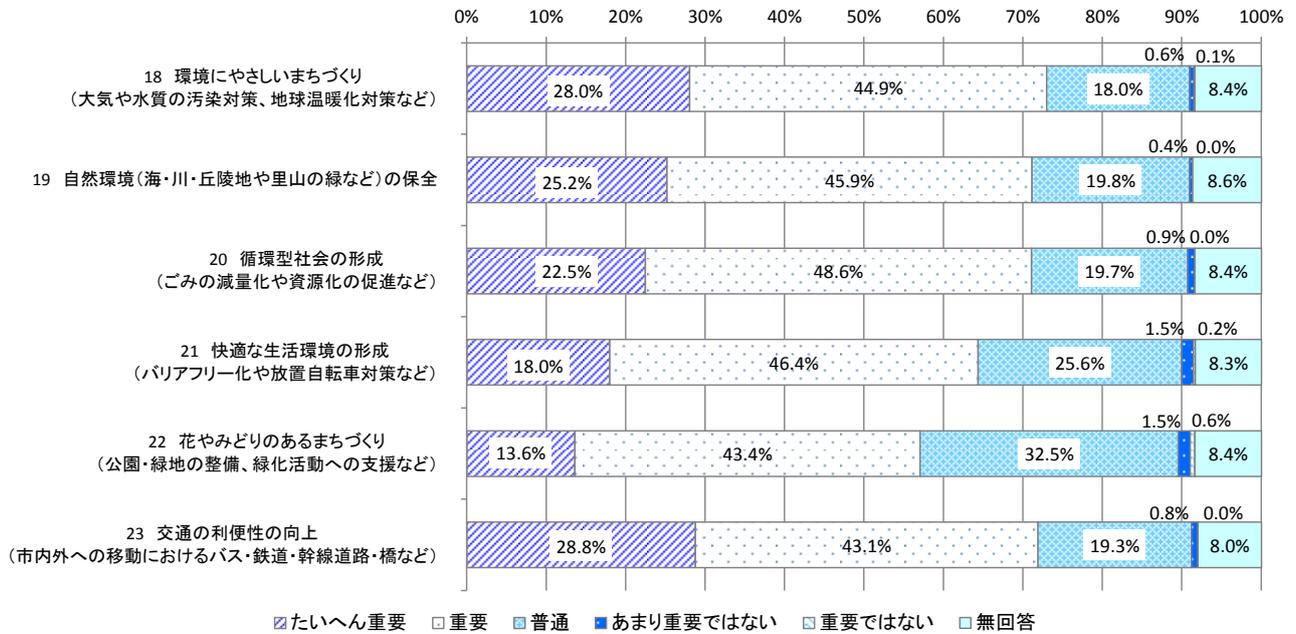


### 《分野③ 自然と人が共生するまちづくり》

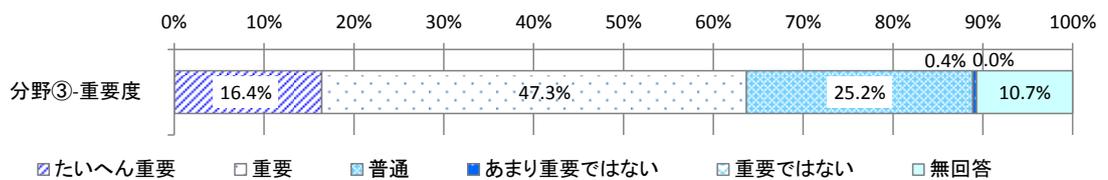
#### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「重要度」

##### 【全体の傾向】

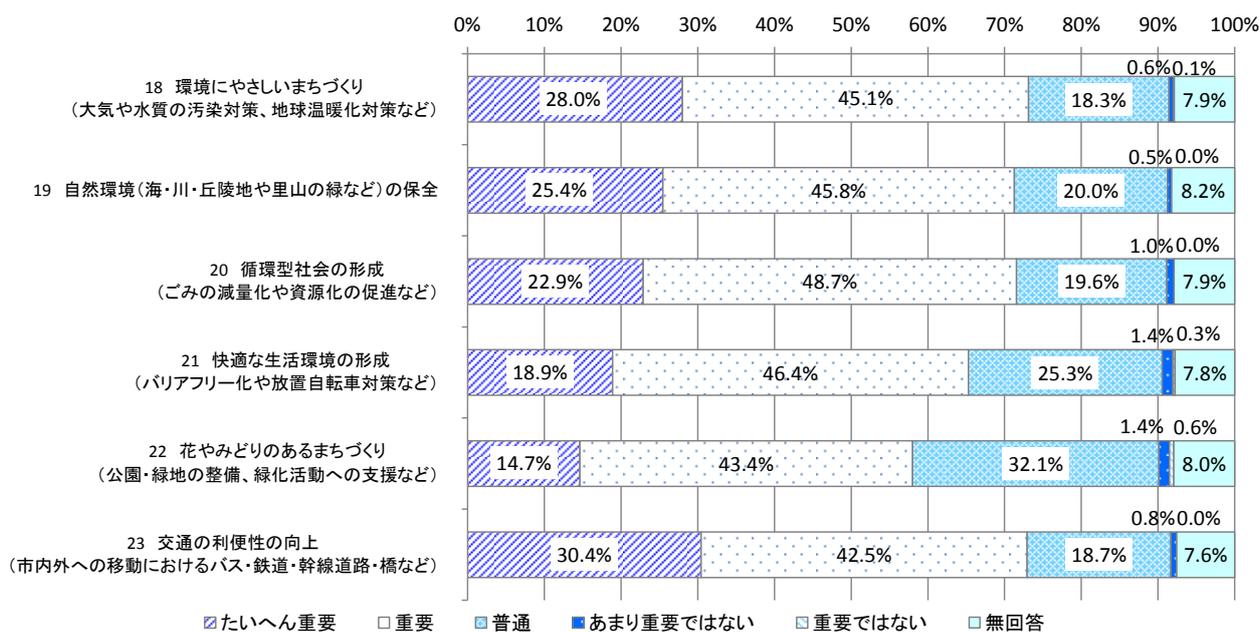
「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『18 環境にやさしいまちづくり』が72.9%、『23 交通の利便性の向上』が71.9%の順で高くなっている。



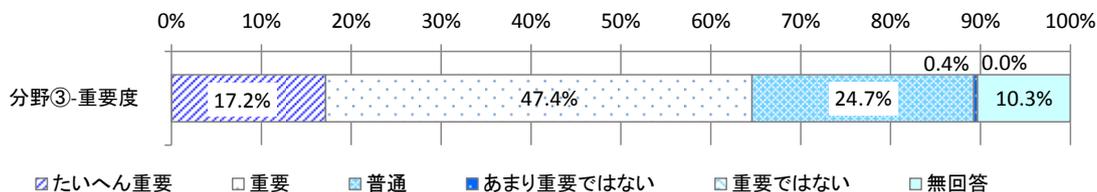
#### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「重要度」



### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「重要度」(人口比補正後)



### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「重要度」(人口比補正後)

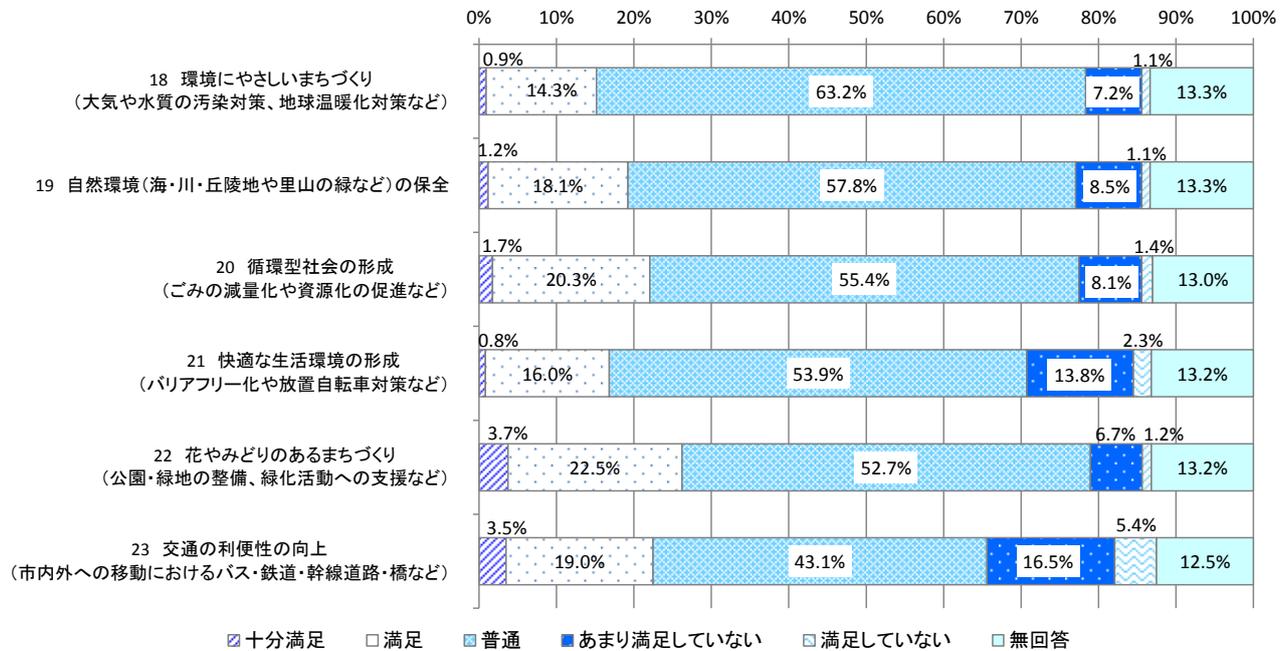


### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「満足度」

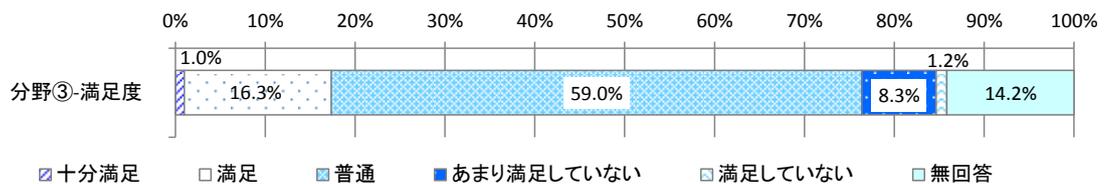
#### 【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『22 花やみどりのあるまちづくり』が26.2%と最も高くなっている。

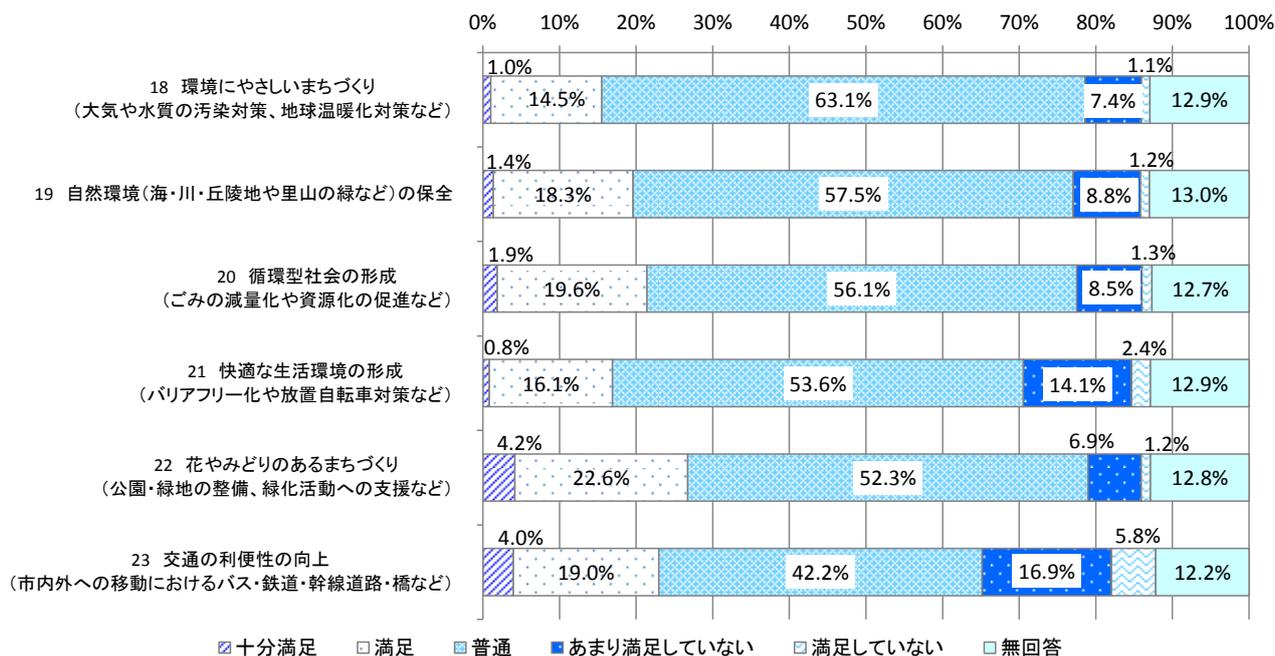
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『23 交通の利便性の向上』で21.9%、『21 快適な生活環境の形成』が16.1%となっている。



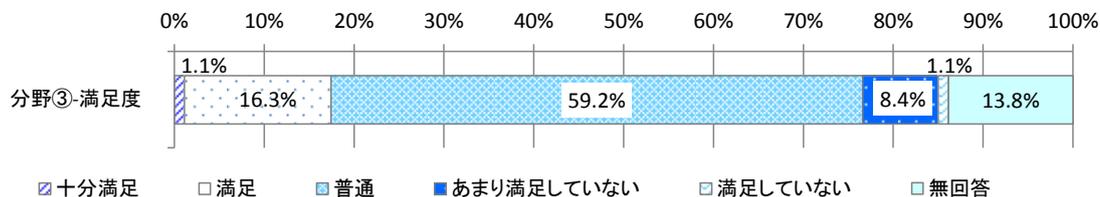
### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「満足度」



### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「満足度」(人口比補正後)



### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)

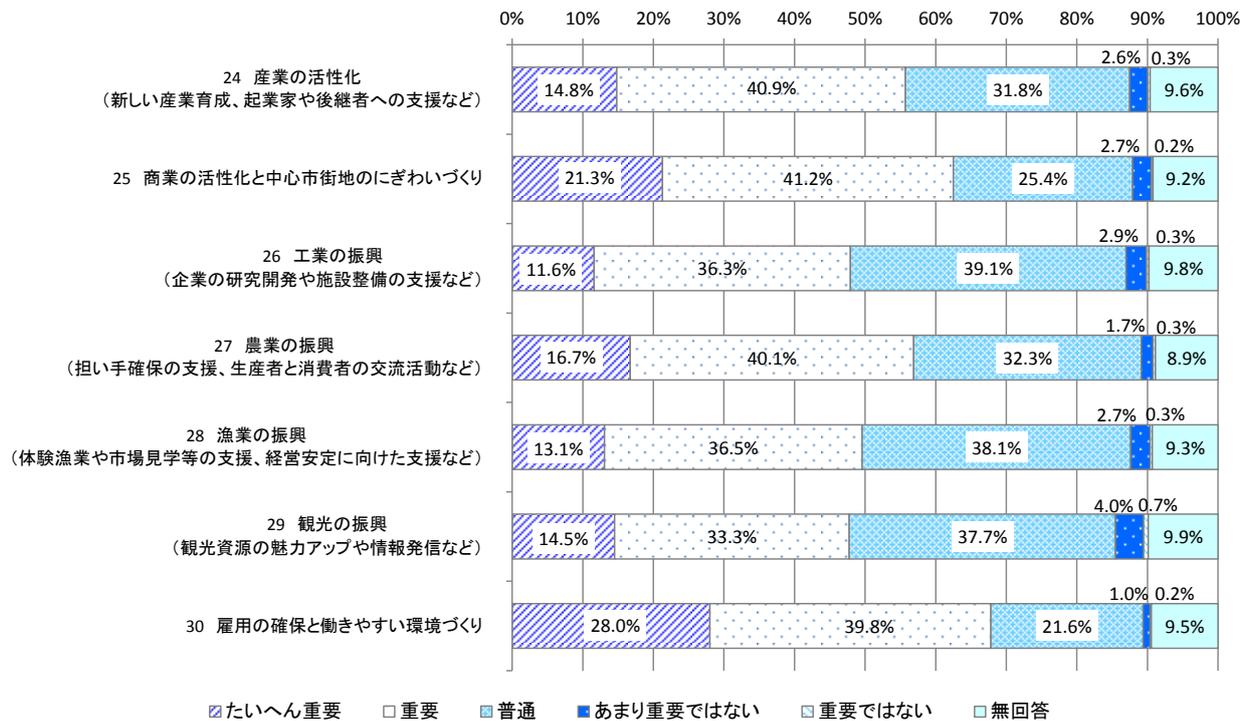


## 《分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり》

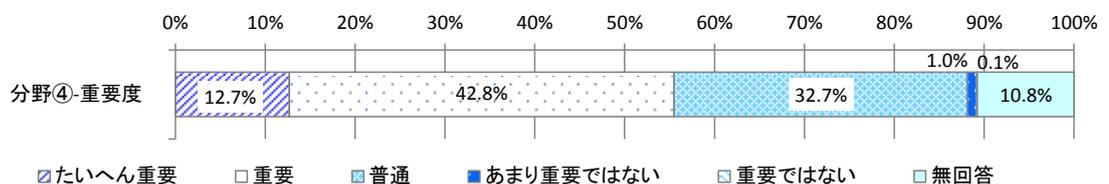
### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「重要度」

#### 【全体の傾向】

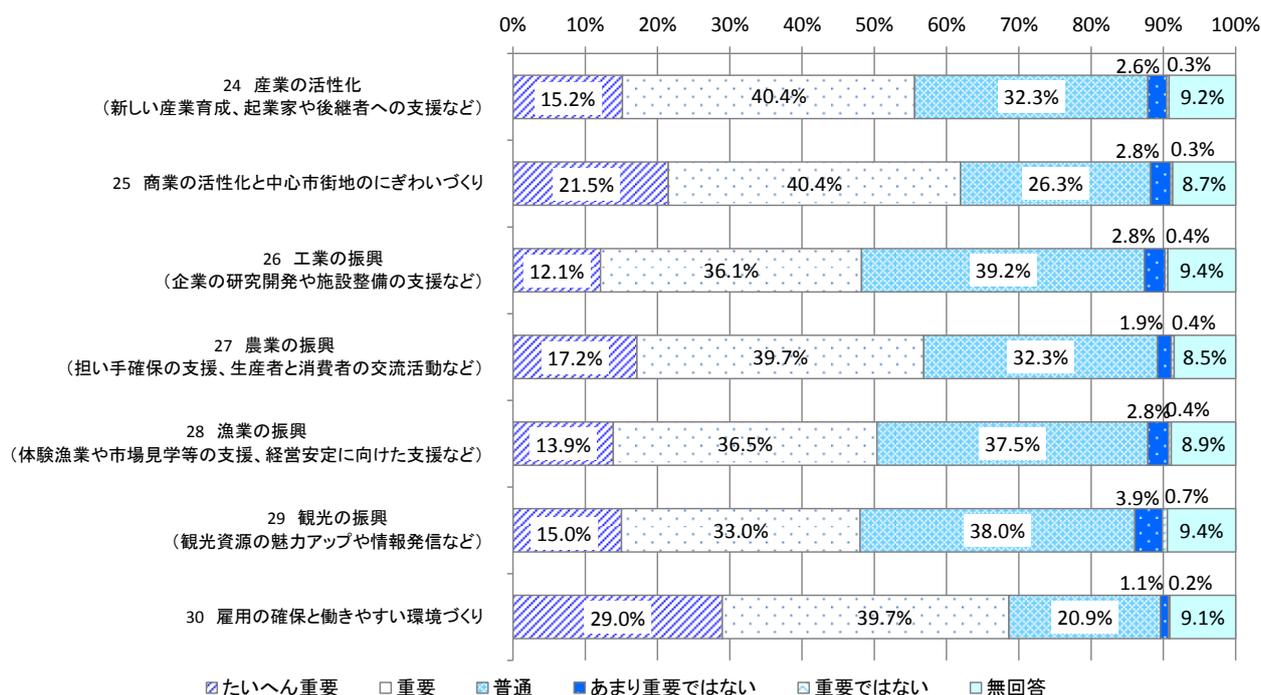
「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『30 雇用の確保と働きやすい環境づくり』が67.8%で最も高く、次いで『25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり』が62.5%となっている。



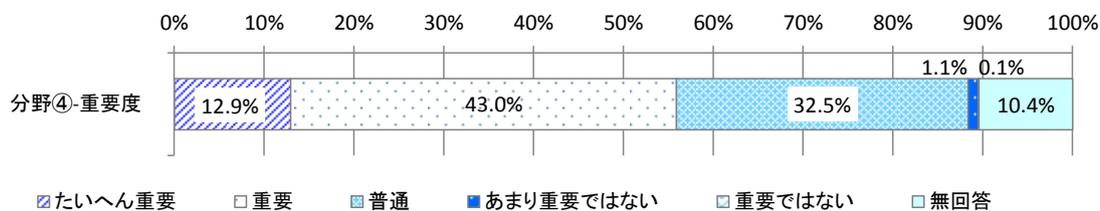
### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「重要度」



#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「重要度」(人口比補正後)



#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「重要度」(人口比補正後)

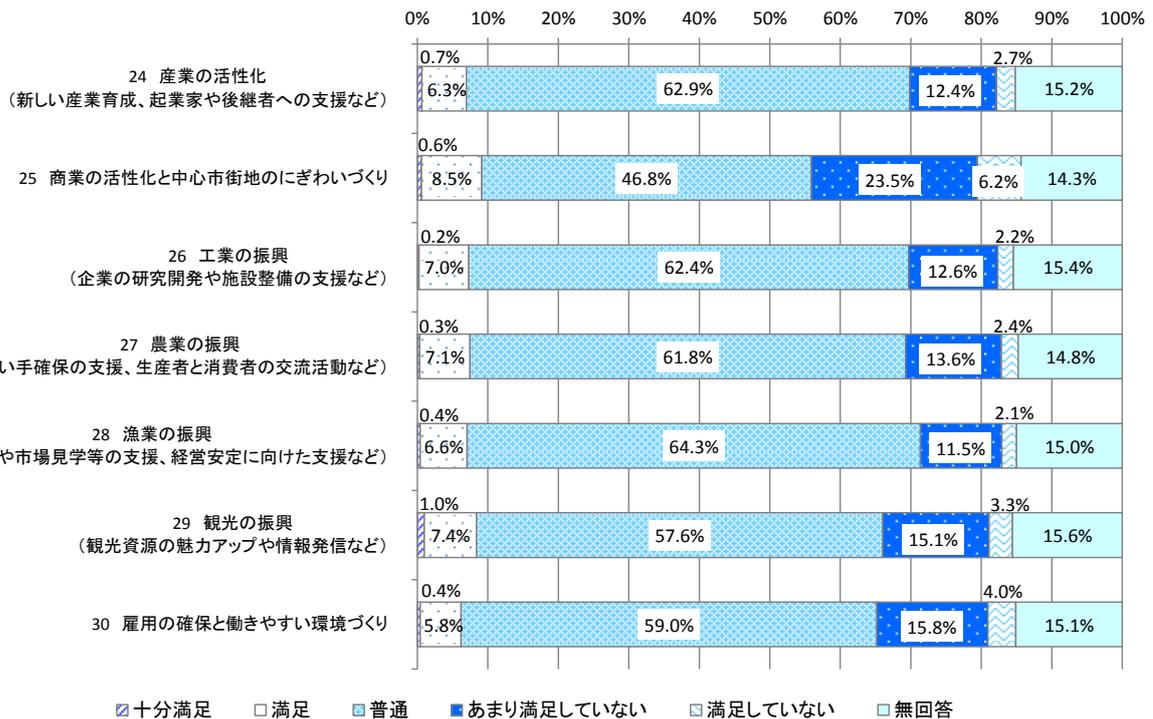


#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「満足度」

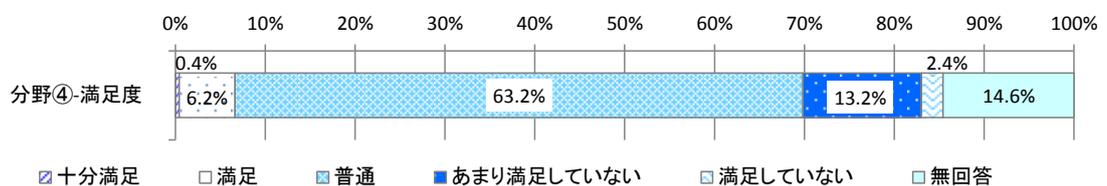
##### 【全体の傾向】

この分野については全体的に満足度が低く、「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、最も高いもので『25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり』の 9.1%となっている。

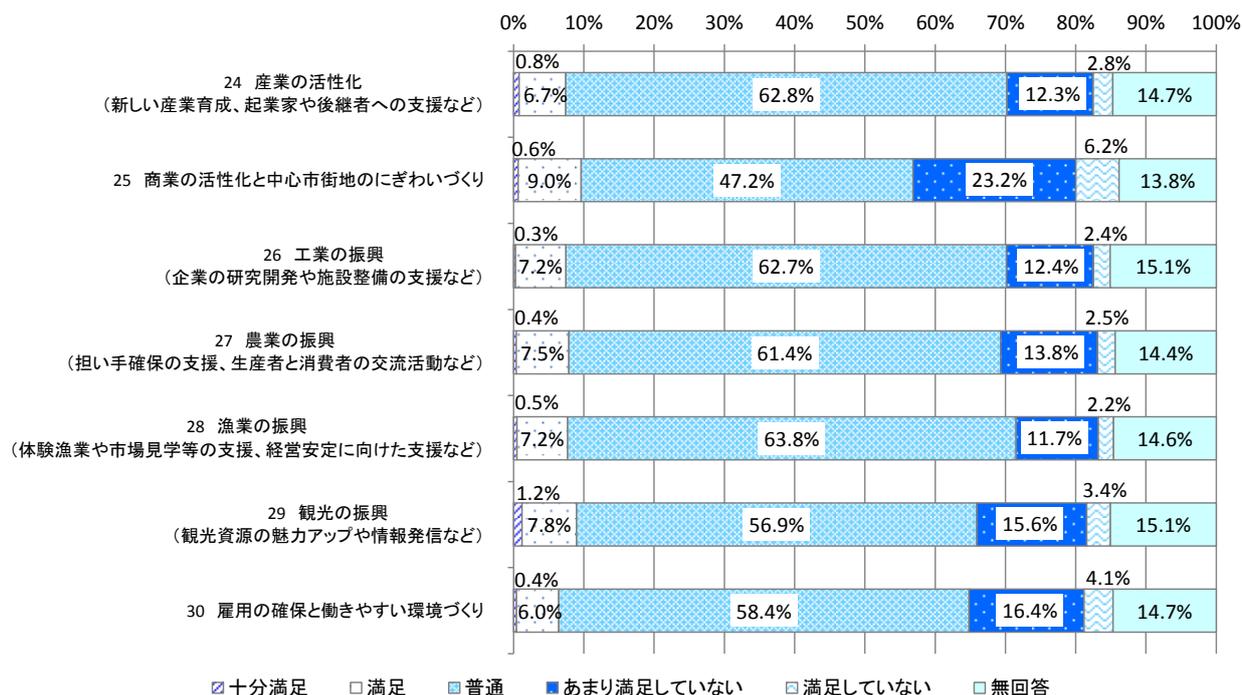
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合でも、『25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり』が 29.7%で最も高く、次いで『30 雇用の確保と働きやすい環境づくり』が 19.8%となっている。



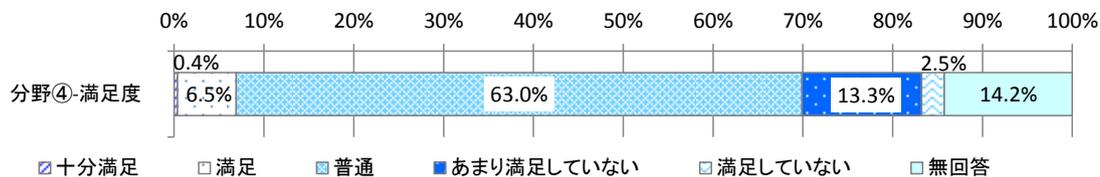
#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「満足度」



#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「満足度」(人口比補正後)



#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)



## 【重要度と満足度の相関】

【4】のまちづくりの状況について、項目間の比較をするため、次の式で各項目の評価点を算出し、散布図を作成した。

### 指数計算式

$$\text{評価点} = \frac{(\text{「十分満足 (たいへん重要)」} \times 2 \text{点}) + (\text{「満足 (重要)」} \times 1 \text{点}) + (\text{「普通」} \times 0 \text{点}) + (\text{「あまり満足していない (あまり重要ではない)」} \times -1 \text{点}) + (\text{「満足していない (重要ではない)」} \times -2 \text{点})}{\text{回答数} - \text{無回答数}}$$

上記の計算式で算出した評価点を、横軸に「重要度」、縦軸に「満足度」としてグラフ化した。(図1) 散布図内の番号は各項目の番号を表している。

分野	項目	評価点	
		重要度	満足度
① (■)	1 子どもの学びの充実(学力の向上、豊かな心の育成など)	1.23	0.01
	2 教育環境の充実(学校施設の安全対策、相談体制など)	1.20	-0.01
	3 生涯学習や芸術・文化活動を行う環境の充実	0.56	0.02
	4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実	0.66	0.26
	5 青少年が健全に成長する環境	1.05	-0.05
	6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進	0.19	-0.02
	7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進	0.58	-0.04
② (◆)	8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実	1.15	0.08
	9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進	1.02	0.20
	10 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	0.72	0.04
	11 高齢者福祉の推進(健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など)	0.92	0.01
	12 障がい者福祉の推進(障がいのある人の自立や社会参加の支援など)	0.90	0.02
	13 コミュニティ活動の促進(自治会、ボランティア、市民活動への支援など)	0.52	0.06
	14 防災対策(防災訓練の実施や防災意識の啓発など)	1.04	0.03
	15 災害に強いまちづくり(インフラ施設や建築物の耐震化など)	1.18	-0.09
	16 日常生活の安心・安全(防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など)	1.18	-0.05
17 消防・救急の体制整備	1.18	0.29	
③ (▲)	18 環境にやさしいまちづくり(大気や水質の汚染対策、地球温暖化対策など)	1.09	0.08
	19 自然環境(海・川・丘陵地や里山の緑など)の保全	1.05	0.11
	20 循環型社会の形成(ごみの減量化や資源化の促進など)	1.01	0.15
	21 快適な生活環境の形成(バリアフリー化や放置自転車対策など)	0.88	-0.01
	22 花やみどりのあるまちづくり(公園・緑地の整備、緑化活動への支援など)	0.74	0.24
	23 交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)	1.08	-0.02
④ (●)	24 産業の活性化(新しい産業育成、起業家や後継者への支援など)	0.74	-0.12
	25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり	0.89	-0.31
	26 工業の振興(企業の研究開発や施設整備の支援など)	0.62	-0.11
	27 農業の振興(担い手確保の支援、生産者と消費者の交流活動など)	0.78	-0.12
	28 漁業の振興(体験漁業や市場見学等の支援、経営安定に向けた支援など)	0.65	-0.10
	29 観光の振興(観光資源の魅力アップや情報発信など)	0.63	-0.15
	30 雇用の確保と働きやすい環境づくり	1.04	-0.20

【全体の傾向】

【4】まちづくりの状況における全30項目を比較した結果、重要度が高く、満足度も高いものは『17 消防・救急の体制整備』や『9 健康づくり（各種健診や保健指導など）の充実』など10項目となった。

重要度は高いが、満足度が低い項目は『15 災害に強いまちづくり』や『30 雇用の確保と働きやすい環境づくり』など8項目あった。

また、重要度は低いが、満足度が高い項目は『4 スポーツを楽しむ（する・観る）環境の充実』や『22 花やみどりのあるまちづくり』など5項目となった。

さらに、重要度が低く、満足度も低い項目は『7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進』や『29 観光の振興』など7項目だった。

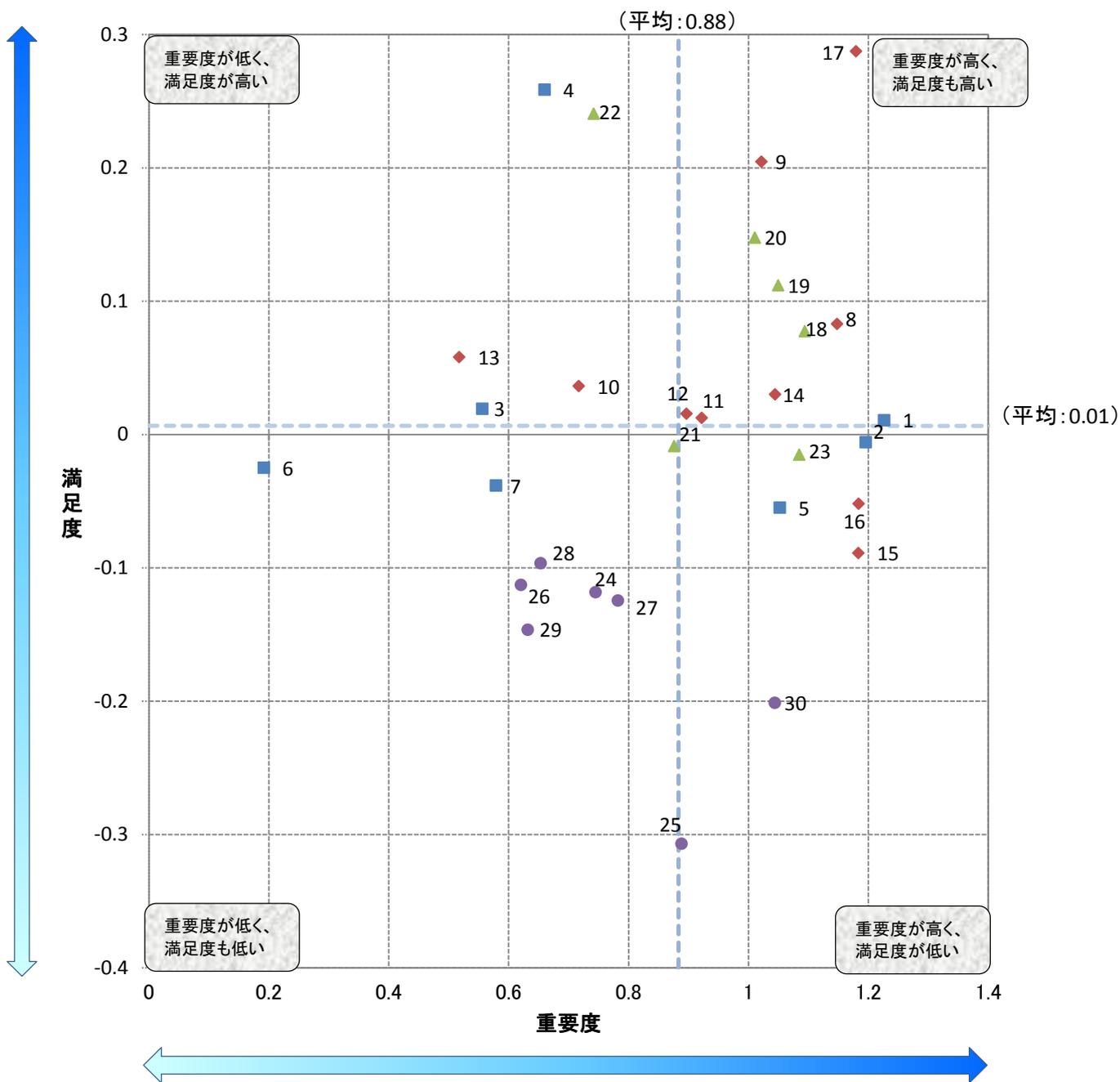


図1 重要度と満足度の相関関係

**【分野ごとの傾向】**

下図は、前ページに掲載した散布図を、各分野ごとにグループ化したものである。

この図を見ると、「分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり」(●)は他の分野に比べ満足度が低くなっている。

また、「分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり」(■)や「分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり」(◆)については、重要度と満足度ともに項目によって大きく異なる結果となった。

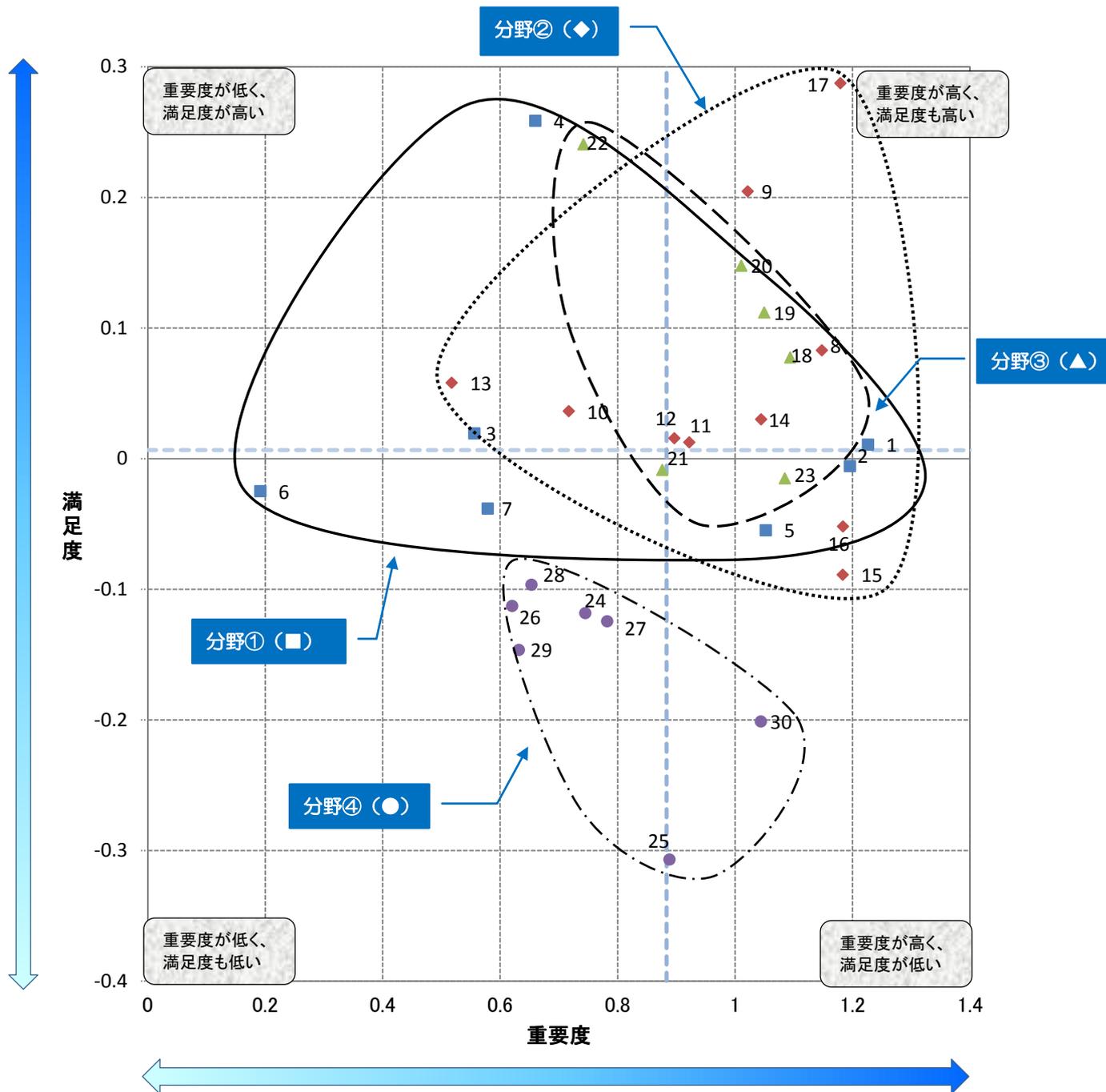


図1 重要度と満足度の相関関係

## 【人口比補正による重要度と満足度の順位の変化】

【4】のまちづくりの状況について、重要度と満足度の順位を平塚市の人口比による補正前と補正後と比較した。なお、順位付けは相関を比較するために算出した評価点を用いている。

### ◆人口比補正による重要度の変化

項目	順位		補正前－補正後
	人口補正前	人口補正後	
1 子どもの学びの充実(学力の向上、豊かな心の育成など)	1	1	0
2 教育環境の充実(学校施設の安全対策、相談体制など)	2	2	0
16 日常生活の安心・安全(防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など)	3	4	-1
15 災害に強いまちづくり(インフラ施設や建築物の耐震化など)	4	3	1
17 消防・救急の体制整備	5	5	0
8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実	6	6	0
18 環境にやさしいまちづくり(大気や水質の汚染対策、地球温暖化対策など)	7	8	-1
23 交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)	8	7	1
5 青少年が健全に成長する環境	9	9	0
19 自然環境(海・川・丘陵地や里山の緑など)の保全	10	12	-2
14 防災対策(防災訓練の実施や防災意識の啓発など)	11	10	1
30 雇用の確保と働きやすい環境づくり	12	11	1
9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進	13	13	0
20 循環型社会の形成(ごみの減量化や資源化の促進など)	14	14	0
11 高齢者福祉の推進(健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など)	15	15	0
12 障がい者福祉の推進(障がいのある人の自立や社会参加の支援など)	16	16	0
25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり	17	18	-1
21 快適な生活環境の形成(バリアフリー化や放置自転車対策など)	18	17	1
27 農業の振興(担い手確保の支援、生産者と消費者の交流活動など)	19	19	0
24 産業の活性化(新しい産業育成、起業家や後継者への支援など)	20	21	-1
22 花やみどりのあるまちづくり(公園・緑地の整備、緑化活動への支援など)	21	20	1
10 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	22	22	0
4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実	23	23	0
28 漁業の振興(体験漁業や市場見学等の支援、経営安定に向けた支援など)	24	24	0
29 観光の振興(観光資源の魅力アップや情報発信など)	25	25	0
26 工業の振興(企業の研究開発や施設整備の支援など)	26	26	0
7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進	27	27	0
3 生涯学習や芸術・文化活動を行う環境の充実	28	28	0
13 コミュニティ活動の促進(自治会、ボランティア、市民活動への支援など)	29	29	0
6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進	30	30	0

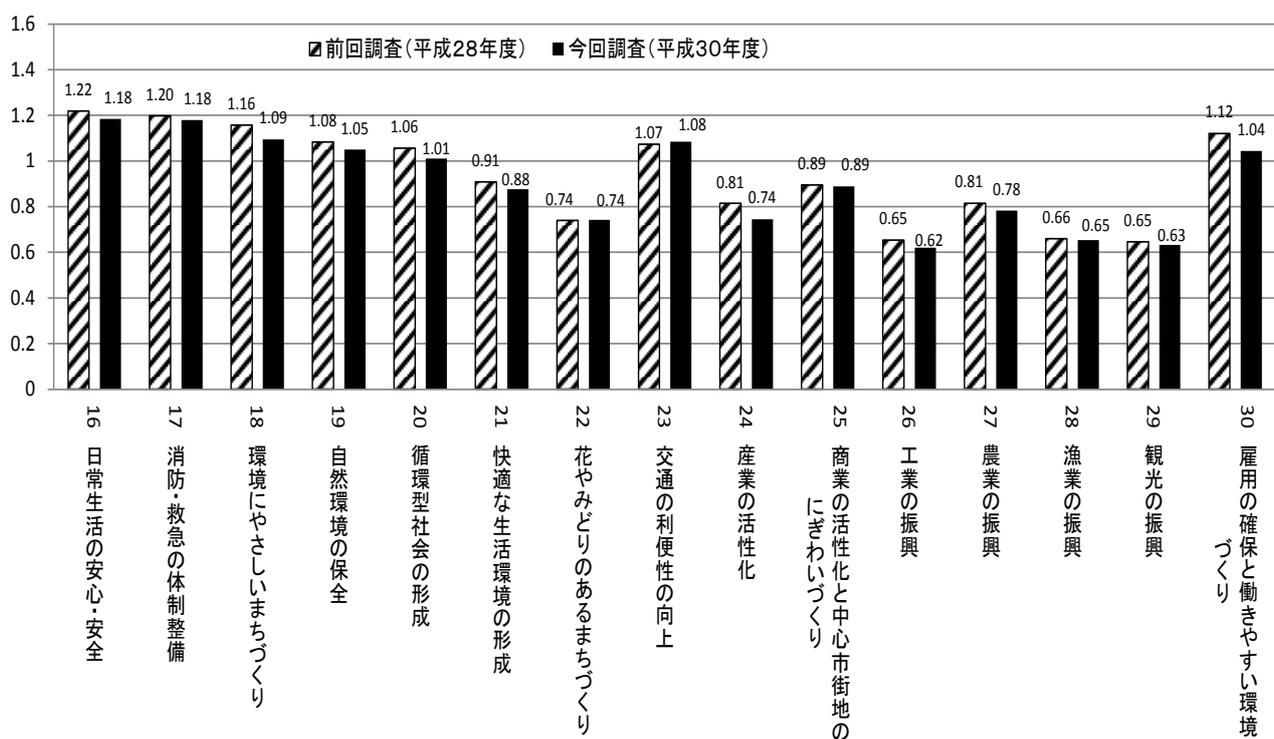
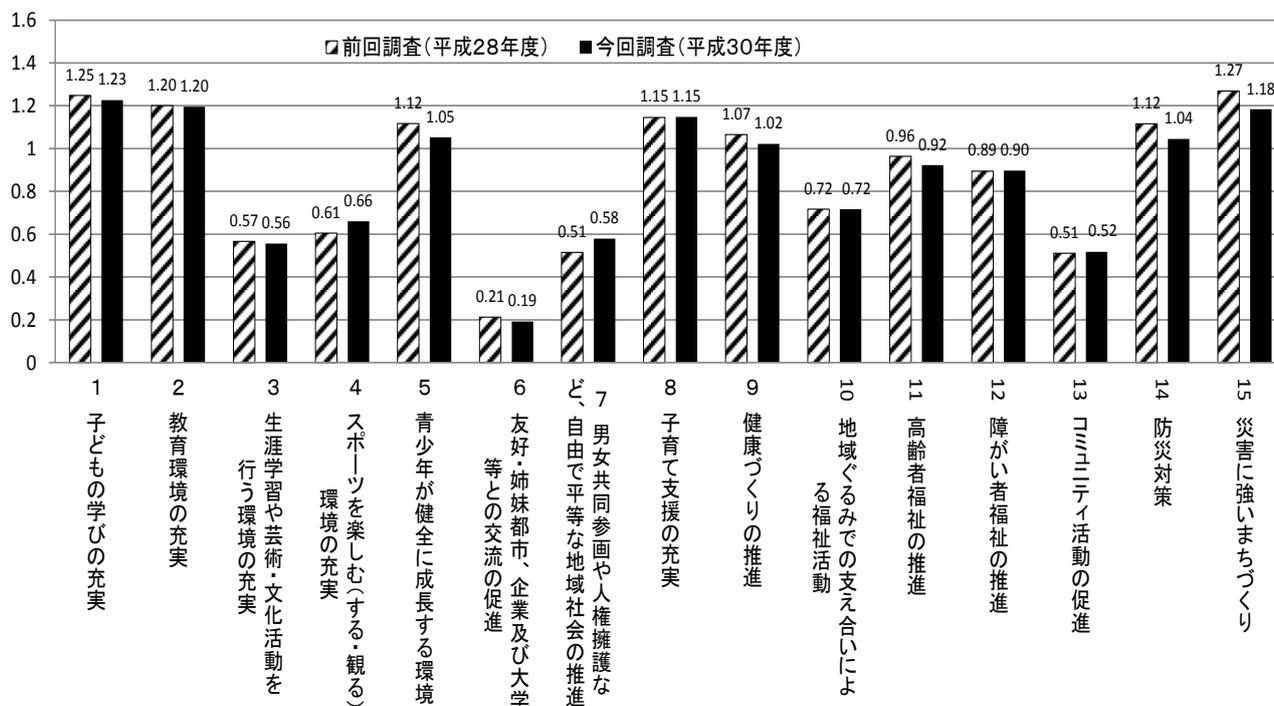
◆人口比補正による満足度の変化

項目	順位		補正前-補正後
	人口補正前	人口補正後	
17 消防・救急の体制整備	1	1	0
4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実	2	2	0
22 花やみどりのあるまちづくり(公園・緑地の整備、緑化活動への支援など)	3	3	0
9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進	4	4	0
20 循環型社会の形成(ごみの減量化や資源化の促進など)	5	5	0
19 自然環境(海・川・丘陵地や里山の緑など)の保全	6	6	0
8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実	7	8	-1
18 環境にやさしいまちづくり(大気や水質の汚染対策、地球温暖化対策など)	8	7	1
13 コミュニティ活動の促進(自治会、ボランティア、市民活動への支援など)	9	9	0
10 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	10	10	0
14 防災対策(防災訓練の実施や防災意識の啓発など)	11	11	0
3 生涯学習や芸術・文化活動を行う環境の充実	12	12	0
12 障がい者福祉の推進(障がいのある人の自立や社会参加の支援など)	13	13	0
11 高齢者福祉の推進(健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など)	14	14	0
1 子どもの学びの充実(学力の向上、豊かな心の育成など)	15	15	0
2 教育環境の充実(学校施設の安全対策、相談体制など)	16	16	0
21 快適な生活環境の形成(バリアフリー化や放置自転車対策など)	17	17	0
23 交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)	18	18	0
6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進	19	19	0
7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進	20	20	0
16 日常生活の安心・安全(防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など)	21	22	-1
5 青少年が健全に成長する環境	22	21	1
15 災害に強いまちづくり(インフラ施設や建築物の耐震化など)	23	24	-1
28 漁業の振興(体験漁業や市場見学等の支援、経営安定に向けた支援など)	24	23	1
26 工業の振興(企業の研究開発や施設整備の支援など)	25	25	0
24 産業の活性化(新しい産業育成、起業家や後継者への支援など)	26	26	0
27 農業の振興(担い手確保の支援、生産者と消費者の交流活動など)	27	27	0
29 観光の振興(観光資源の魅力アップや情報発信など)	28	28	0
30 雇用の確保と働きやすい環境づくり	29	29	0
25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり	30	30	0

## 【重要度と満足度の前回調査との比較】

### 【重要度の傾向】

前回調査から最も重要度が高くなった項目は、『7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進』で0.07ポイント上昇した。一方、重要度が最も低下した項目は、『15 災害に強いまちづくり』で0.09ポイント減少した。



### 【満足度の傾向】

前回調査から最も満足度が高くなった項目は、『1 子どもの学びの充実』、『4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実』、『5 青少年が健全に成長する環境』で0.08ポイント上昇した。また、全ての項目で前回調査より満足度が高くなっている。

